



妊娠・出産・産後における妊産婦等の支援策等に関する検討会

# 赤ちゃん本舗 ユーザーの声を中心とした報告

株式会社 赤ちゃん本舗

報告者 李輝淳 西峯佳恵

2024年8月21日

1

## イントロダクション

赤ちゃん本舗から報告するにあたり  
赤ちゃん本舗について

2

## 妊娠・出産に関する費用負担の実態把握

### 1 アンケートの概要

妊娠・出産に関する費用負担の実態把握

### 2 回答者のプロフィール

お子さまの年齢分布・回答者の都道府県分布

### 3 妊産婦・子育て中の親の声 分析

各種支援の見える化・整理・情報発信と手続きの困難さの解決を  
産後の金銭的支援を強く希望する声が多数

### 4 まとめ

1

## イントロダクション

赤ちゃん本舗から報告するにあたり  
赤ちゃん本舗について

2

## 妊娠・出産に関する費用負担の実態把握

### 1 アンケートの概要

妊娠・出産に関する費用負担の実態把握

### 2 回答者のプロフィール

お子さまの年齢分布・回答者の都道府県分布

### 3 妊産婦・子育て中の親の声 分析

各種支援の見える化・整理・情報発信と手続きの困難さの解決を  
産後の金銭的支援を強く希望する声が多数

### 4 まとめ

## 第1回、2回検討会の内容を振り返りこういった話題があがったかを自社なりに整理



### 医療の現状

#### 出産にかかる費用構造

正常分娩・異常分娩  
医師/助産師の待機時間の  
コスト換算の難しさ  
分娩費用は保険適用により  
どう変わるか

#### 医療従事者の人材不足

当直回数の高さ  
献身的な側面  
働き方改革

#### 周産期医療の体制確保

少子化、婚姻数の減少  
公費の投入  
医師・施設の偏在  
産後ケア事業の課題

#### 妊産婦への切れ目の ない支援強化

支援のバラつき  
通院の不便さ



### 顧客の現状

#### 妊産婦の実情

妊娠以降、どのくらい出費があるかイメージできているか  
どのタイミングで経済的負担を感じるか  
妊娠～産後に関する情報はどのくらい行き届いているか  
妊産婦当事者は何を求めているか



アカチャンホンポの  
ユーザーに対し  
アンケートを実施

2024/8/9~

### 今後

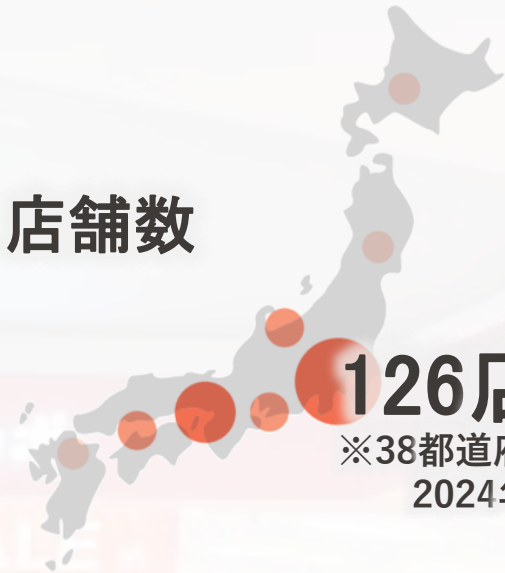
医療側/ユーザー側の現状を踏まえて今後の検討に生かす

日本国内の初産の方をベースとした場合の当社の登録割合が80%前後あります。

日本第一子の出生数（概数）※一部指数から割り出し と

アカちゃんホンポ登録者の内 当年の出産予定日を登録いただいた初産の女性の人数

店舗数



**126店舗**

※38都道府県

2024年8月現在

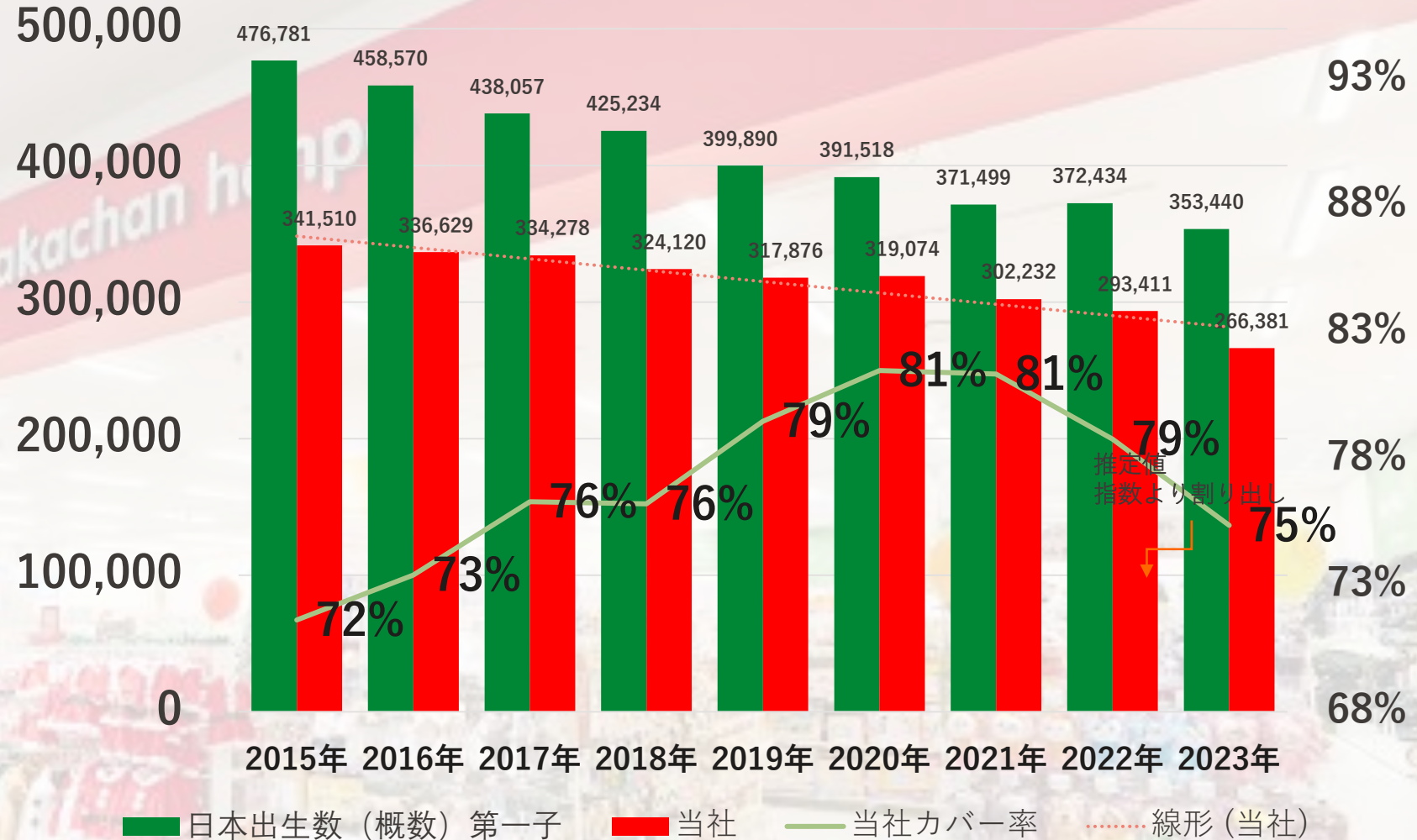
従業員数



**3,734名**

※うち正社員866名

2024年2月期



1

## イントロダクション

赤ちゃん本舗から報告するにあたり  
赤ちゃん本舗について

2

## 妊娠・出産に関する費用負担の実態把握

### 1 アンケートの概要

妊娠・出産に関する費用負担の実態把握

### 2 回答者のプロフィール

お子さまの年齢分布・回答者の都道府県分布

### 3 妊産婦・子育て中の親の声 分析

各種支援の見える化・整理・情報発信と手続きの困難さの解決を  
産後の金銭的支援を強く希望する声が多数

### 4 まとめ

## 赤ちゃん本舗は今回の検討会参加を受けまして、妊娠・出産を経験されている顧客にアンケートといった形で質問を投げてみました

▶SNSから一部抜粋



8月11日 ...  
アカチャンホンポの厚生労働省とこども家庭庁のアンケート答えて来たんだけど、色々あるけどとりあえず出産予定日過ぎた時の誘発分娩と、事前に自分で選択する計画誘発分娩が一律で自然分娩扱い保険適用外なのはめちゃくちゃ遺憾の意だからそここのところ今後出産する人のためにどうにかして欲しいんだわ



8月9日 ...  
アカチャンホンポの厚労省からのアンケート、最後めっちゃ長文で送っちゃった😅 みなさんも是非日頃思ってることを厚労省にぶつけましょう😅😅



8月11日 ...  
アカチャンホンポから来てたこのアンケートに、国からどんな支援してほしいですか？みたいな回答欄あったから、職場復帰した際に、時短勤務者との労働手当を支給してほしいって書いておいた😓 どうせこんな関係ないんだろうけどさ😓



8月11日 ...  
アカチャンホンポのアプリに、厚生労働省からアンケート来てるんです！それに回答して欲しいです！子持ちも子なしも共存したい！時短勤務の蹴寄せを、手当として支援して欲しい。と！SNSよりもこっちのアンケートの方が効果があるかも知れないと思うのです！皆んなで幸せになりたい

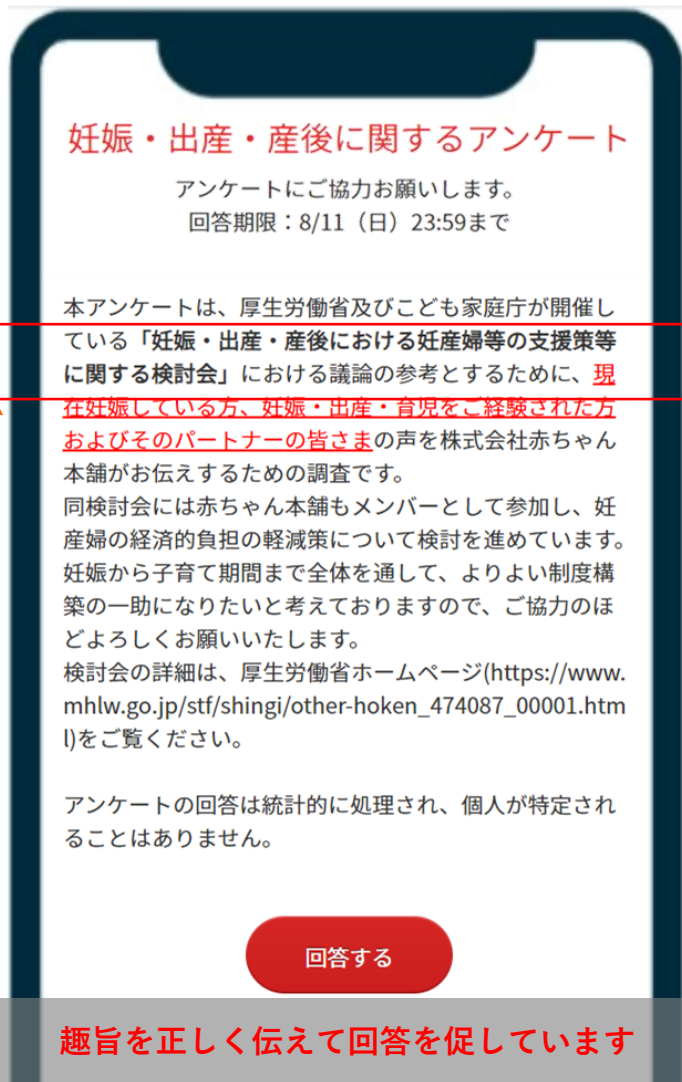
この後アンケート結果の報告を行いますが

# 「情報」の提供方法と複雑さ

せっきくの制度が理解されていない、周知されていない 情報が散らばっている わかりにくい 届出が複雑

に課題があるように感じます。この後アンケートからのサマリ報告とアペンディクスにアンケート結果を掲示いたします

## 妊娠・出産に関する費用負担の実態把握。ユーザーの期待や懸念を明らかにする。



### 実施方法:

アカチャンホンポアプリ

調査期間: 2024年8月9日～11日 【3日間】

回答者数: 7,500人

性別/年齢/都道府県/市区町村

- Q1 お子さまの人数
- Q2 お子さまの年齢
- Q3 第一子は、双子・三つ子などの多胎児ですか？
- Q4 結婚相手（パートナー）について
- Q5 雇用形態
- Q6 雇用形態（パートナー）
- Q7 世帯年収
- Q8 妊娠がわかってから、経済的な不安を感じた経験
- Q9 経済的不安の内容
- Q10 妊娠中、経済的負担を感じた経験
- Q11 負担を感じた出費
- Q12 妊娠中にかかる費用についての認識度
- Q13 想定していた金額
- Q14 実際にかかった金額
- Q15 考え始めた時期
- Q16 かかる金額の認識
- Q17 産後、経済的負担を感じた経験

### 対象者の属性:

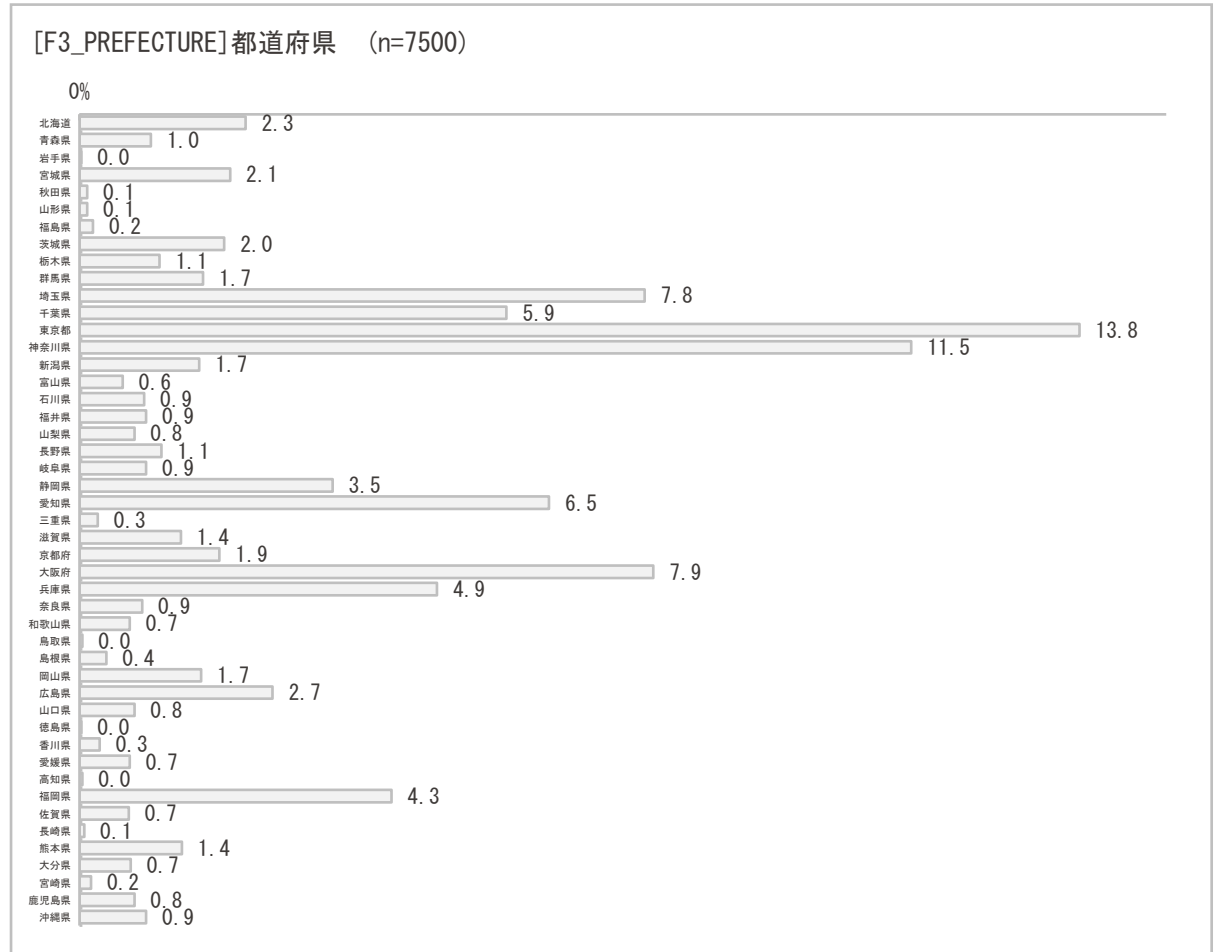
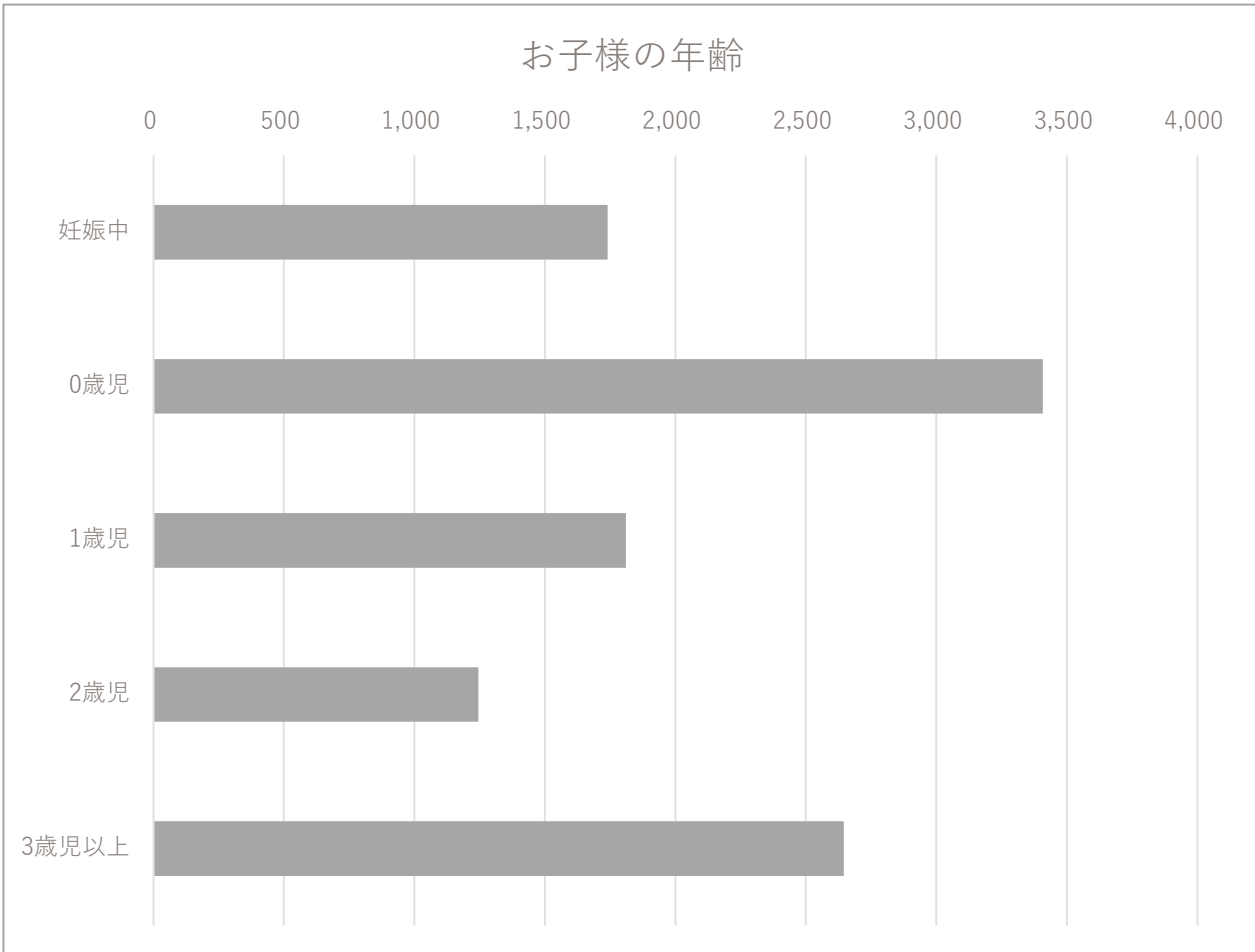
年齢層: 20代～40代 地域: 全国

出産経験の有無: 初産、経産婦

- Q18 負担を感じた出費
- Q19 実際にかかった金額
- Q20 国や自治体、健康保険からの給付、その他控除についての理解度
- Q21 受給できる期間中に知ることができなかった補助金
- Q22 普段、妊婦健診で通っている産院施設と、分娩施設は同じ病院ですか？
- Q23 妊婦健診の施設・分娩施設の種類
- Q24 交通手段
- Q25 所要時間
- Q26 距離
- Q27 妊婦健診や分娩前の施設付近での宿泊
- Q28 妊婦健診や分娩のための通院で不便はありますか？
- Q29 感じる不便さ
- Q30 妊婦健診・分娩施設までの通院で改善してほしいことはありますか？
- Q31 厚生労働省の「出産ナビ」をご存知ですか？
- Q32 妊娠中や産後のために知りたい情報・収集が難しい情報はどんなものですか？
- Q33 妊娠・出産・産後において、国や自治体からどんな支援が欲しいですか？



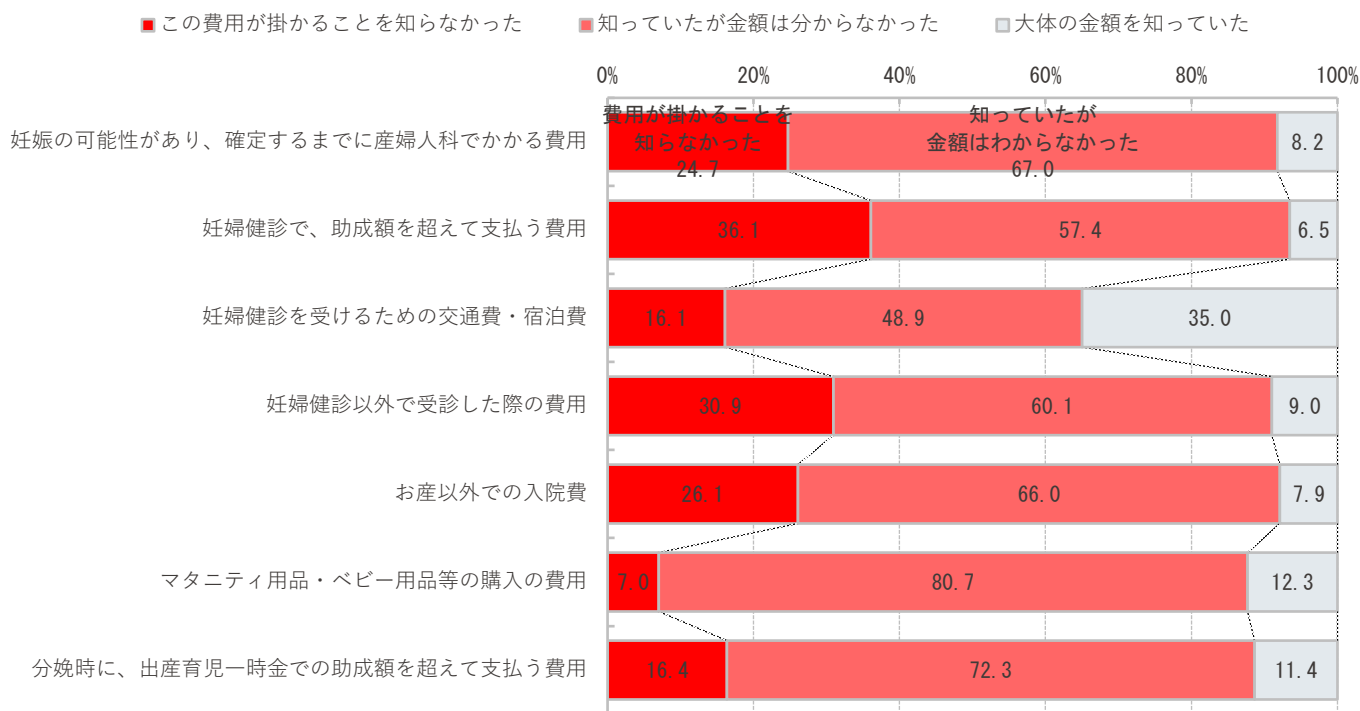
アカチャンホンポの顧客にアンケートを実施。  
 お子様の年齢は、妊娠中も含め各年齢で1,000件以上。  
 一部店舗のない県の回答が少ないものの（岩手/山形等）全国区で回答あり。



## 妊娠中・産後にかかる費用が不明瞭。 支援策検討とともに、まずは見える化を。

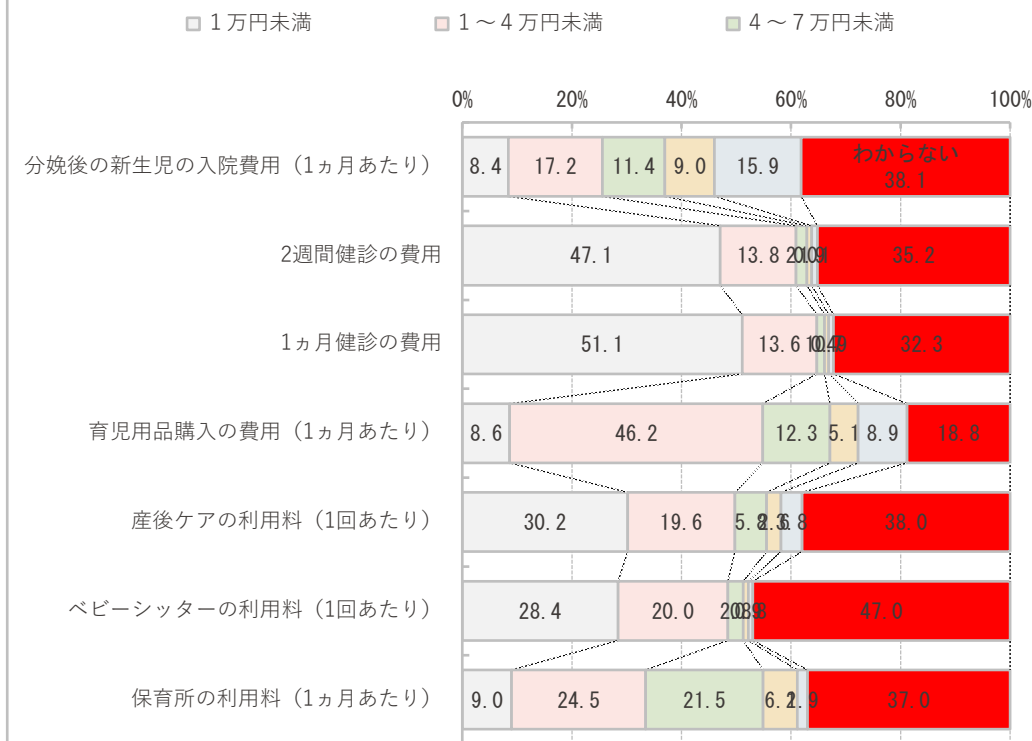
妊娠中にかかる費用の認識として、ほぼ全ての項目で、90%近くの回答者が「費用が掛かること自体知らなかった」「金額はわからなかった」と回答。

[Q12]妊娠中にかかる費用についての認識度 妊娠がわかった時点での認識度を回答してください。※第一子の時について回答してください。



産後の費用についても、「金額はわからない」の回答が、おおむね30%を超える。

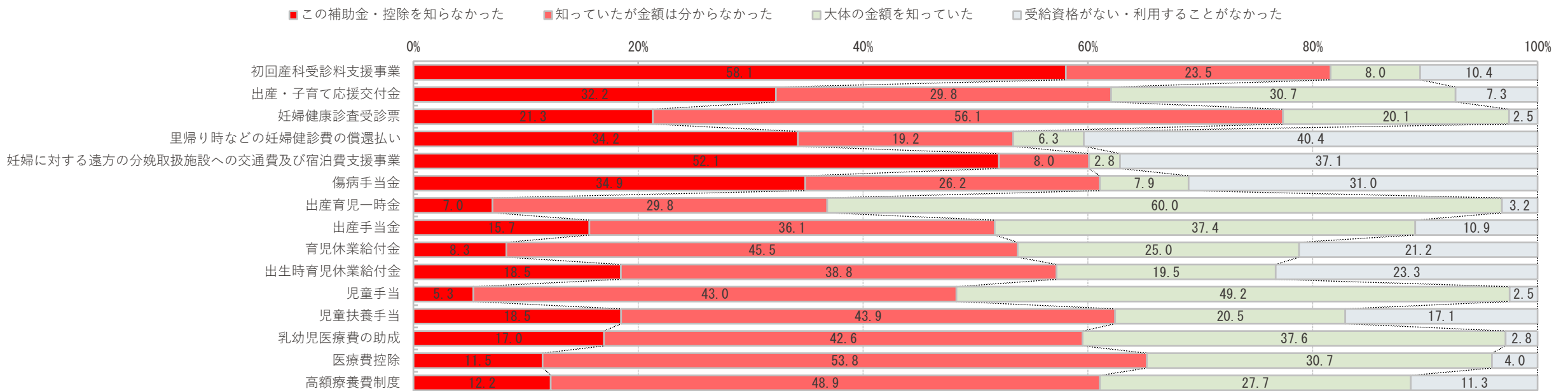
[Q16]産後にかかる金額の認識 ※予想で構いません



## 国や自治体、健康保険からの給付、その他控除についても情報の見える化・整理・積極的な発信が必要。

給付や控除についての認知について質問。「初回産科受診支援事業（低所得者のみ対象）」「出産・子育て応援交付金」については制度そのものの認知度が低く、積極的な情報発信が必要。つわり等で一時的に休職した方は傷病手当も受給可能だが、認知度は低い。

[Q20]国や自治体、健康保険からの給付、その他控除（医療費控除など）についての理解度 妊娠がわかった時点での認知度を回答してください。一部、受給資格が限定されているものがあります。※第一子の時について回答してください。



## 情報収集や手続きの困難さを感じる声が多い。 助成・補助金がありながらもタイムラグや不足があり、負担を訴える声も。

### 情報収集の困難さ・不明瞭さ

- ◆各種制度についての透明化  
「どの助成や補助金を利用できるのか**不明**」
- ◆妊娠中～産後にかかる費用の透明化  
「妊婦健診の自己負担額を知りたい」  
「出産にかかる費用の詳細を知りたい」
- ◆産後のケアや相談先の 情報提供  
「産後ケアサービスの利用方法」  
「相談できる場所の情報が欲しい」
- ◆保育園に関する情報提供  
「保育園の空き情報を**簡単に**知りたい」

### 収入減少の不安と負担感

- ◆収入減少に対する不安  
「産休、育休により収入が減る」  
「子どもが産まれた後の生活が成り立つのか不安」
- ◆実際の負担  
「育休手当が少ない」  
「育休**半年以降の減額**もやめてほしい」  
「育休手当が**毎月入ると助かる**」  
「(育休手当の) **給付に2~4ヶ月かかり、生活が困窮する**」  
「育休休業給付金の計算では、妊娠前の給与をベースにしてほしい」  
「産前産後給付を見込みで事前に貰えると生活に困らずに済む」

### 申請手続きの複雑さ

※内容は一例です。

- ◆知らないと損をする仕組みから変更を  
「申請しなくても必要なお金は届くシステムにして欲しい。  
**知らない人間が損をする**システムは違うと思う」  
「**申請しなければ貰えない**お金のこと等が多いと感じた」
- ◆手続きを**簡単に**  
「申請したら貰えるお金はもっと**簡単に**申請できるようにして欲しい」  
「**体調が良くない中で調べものをするのはしんどい**」  
「自治体の制度や支援があっても、**本当につらい人は手を伸ばす力がない**」  
「役所に行くのが困難な場合もあるため、もろもろの**手続きのWEB申請化**」

### 助成・補助金がありながらも感じる負担

- ◆里帰り出産による負担増  
「補助券が使えず、助成されなかった」  
「(後日償還払いされるが)一旦自費で支払った」
- ◆助成金額が不足する方も  
「出産一時金が足りない」  
「妊婦健診の補助券はあるが、毎回手出しがあった」
- ◆分娩費用に差があり、**足りない・余ると違いが出る**  
「地域によって、出産育児一時金で足りて余る人、足りない人もいる」  
「一定金額の支給にするのではなく**割引率を一律に**してほしい」

情報収集や手続きの困難さを感じる声が多数。  
 助成・補助金がありながらもタイムラグや不足があり、負担を訴える声も。

情報収集

ここで特に注目したいのは、「申請しなければもらえない」「知らなければ損をする」という仕組みへの不満の声です。

※内容は一例です。

◆各種制度についての透明化

「どの助成や補助金を利用できるのか不明」

◆妊娠中～産後

「妊婦健診の自己負担額が多いと感じた」

「出産にかかる費用が思ったより多かった」

◆産後のケアや相談先の情報提供

「産後ケアサービスの利用方法がわからなかった」

「相談できる場所が少なく、遠くまで通った」

◆保育園に関する情報

「保育園の空き情報や申し込みのやり方がわからなかった」

どんなに良い制度・支援・サービスを作っても、使っていない・使いにくいと感じさせてしまう場合、その価値は著しく低下します。

妊娠は病気ではない、と言われ、終始元気な方も一定数いらっしゃいますが、不調や不快な症状が続くこともあります。

収入減少

今は妊娠中も仕事をされている方も多く、からだや気持ち、時間に余裕があると言える日のほうが少ないと捉えています。

◆収入減少に対する不安

「産休、育休により収入が減る」

「子どもが産まれてから収入が激減した」

◆実際の負担

「育休手当が少なすぎる」

「育休半年以降の収入が激減した」

「育休手当が毎月入ると嬉しい」

「(育休手当の)給付に2~4ヶ月かかり、生活が困窮する」

「育児休業給付金の計算では、妊娠前の給与をベースにしてほしい」

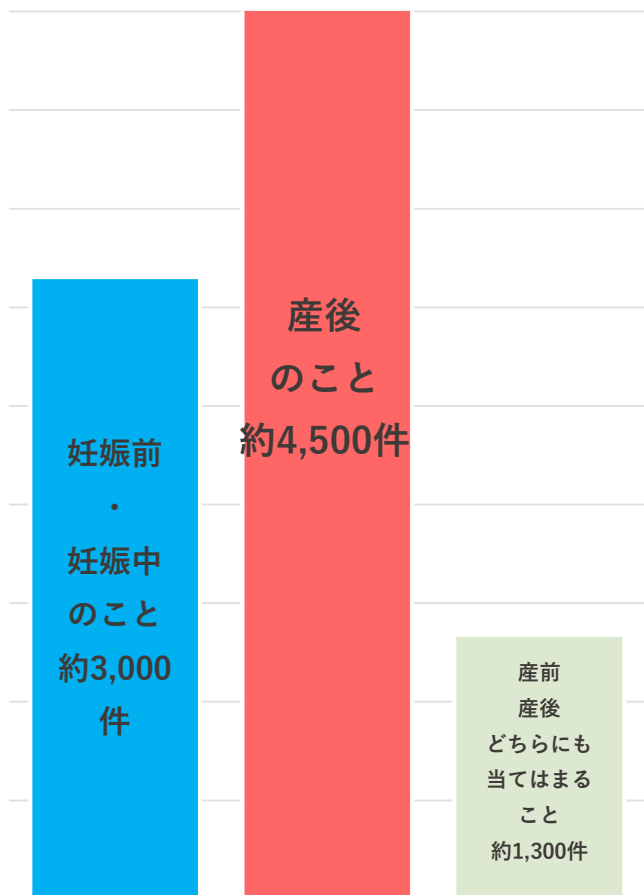
「産前産後給付を見込みで事前に貰えると生活に困らずに済む」

日常生活を送るだけでも大変な妊産婦さん、ご家族の皆さんの手間をいかに省き、簡単・簡潔にするか、というのにも必要な対応である！と小売業として妊産婦の方と日々接する立場として、認識しております。

妊娠～出産までも負担は大きい、産後の金銭的支援を強く希望する声が多い。

Q33 どんな支援が欲しいですか？

※内容は一例です。



n = 4928  
1回答者から複数の要望が記入されたケースあり。

産前に求める支援

金銭以外の支援

- 情報の整理・発信
- パパも一緒に育児をする社会作り
- 妊娠中も働きやすい環境作り

金銭的な支援

- 妊婦健診、出産費用の無償化
- 減税
- 初回受診料の補助

産後に求める支援

金銭以外の支援

- 保育所情報の提供
- 待機児童ゼロ
- ファミサポ・産後ケアサービス等の拡充
- 仕事と育児の両立支援
- 育休制度の拡充（夫婦ともに）

金銭的な支援

- おむつや粉ミルクの購入支援
- 減税（年少扶養控除）
- 各種手当の増額
- 保育料の完全無償化
- 教育費の補助・無償化

実際のコメント（抜粋）

「1番産後にお金がかかる為、育休中の手当を手厚くして欲しい。」 「産後はとにかくお金がかかるので、働けない期間も今まで通りの生活水準が維持できるようにしてほしい。」 「産む前よりも産んだ後の方がお金がかかる」 「支援が産んで終わり感が強い。子供を産んで終わりではありません。そこから育てなければならない。」

今回の調査（アンケートから）

【定量的】な数値として、助成に関する情報がまだまだ届いていない、届出が手間でわかりにくい事  
 【定性的】な内容として、金銭的な負担を軽減したい。出産時だけではなく、産後におけるものも含めてといった内容でした。

1

各種制度(助成)の整理/見える化と情報発信から  
 助成を受けやすい環境の構築

2

各種手続きの工数の削減から  
 手間を省く仕組み作り

3

出産時以外の（産後も含めた）支援策の要望

を顧客（出産/子育て経験者）から承っております。審議/検討の際に参考にいただきたいと存じます

今回の調査により、7,500名以上の妊産婦を含む多くのユーザーの声を聞くことができました。

社会や子育て環境が変化する中で多くの課題を抱えながらも、その声は、妊娠・出産・子育てをより良いものになりたいと願う子育てに向き合う人たちの未来に向けた希望の声だと感じています。

私たち赤ちゃん本舗はこれからも、子どもを産み育てやすい社会の実現を目指してまいります。どうぞ、引き続きよろしく願いいたします。





アカチヤンホンポ

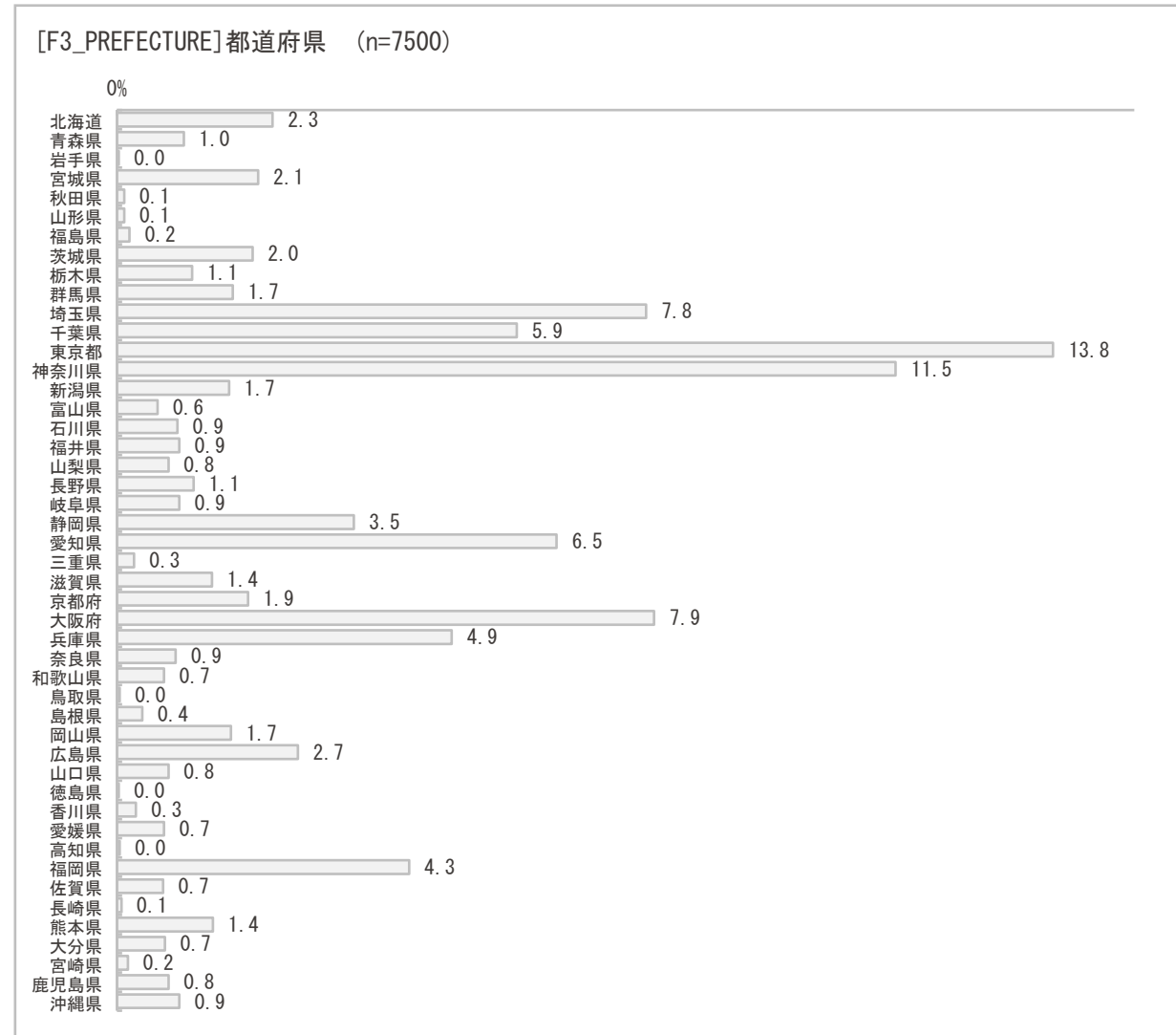
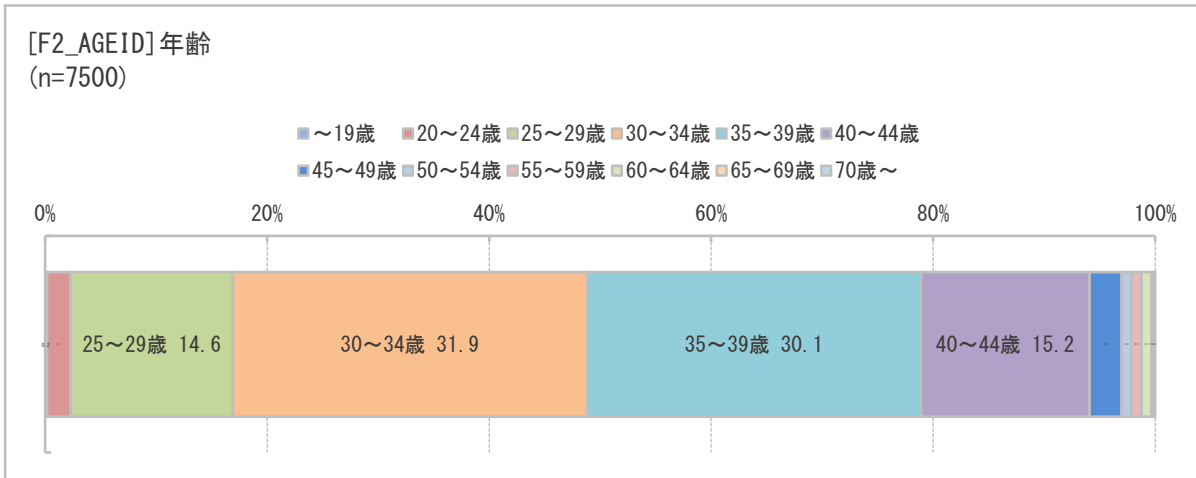
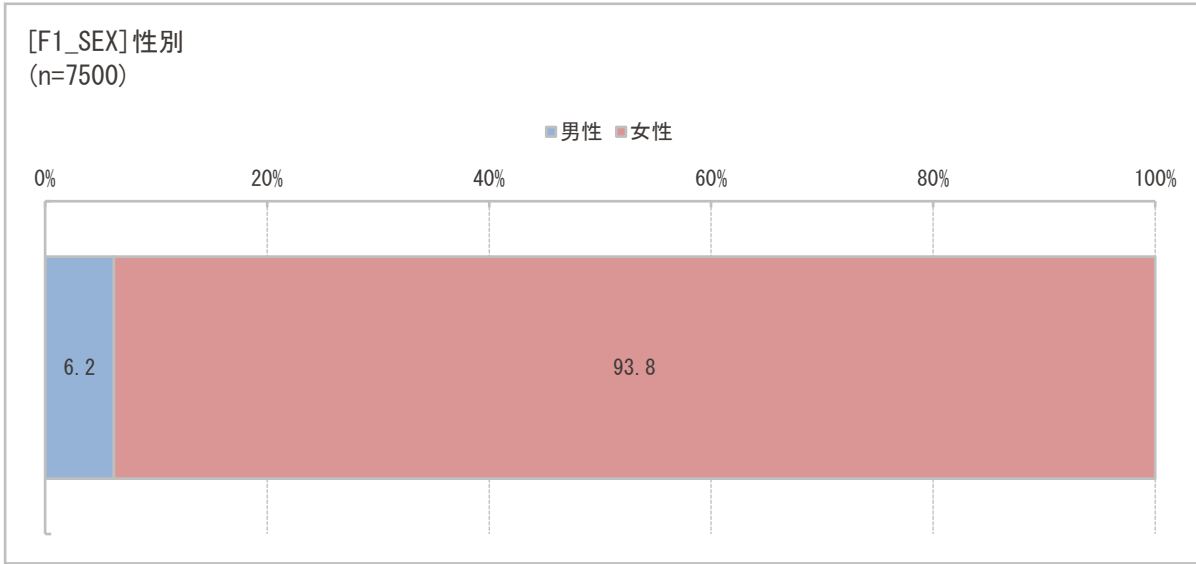
# Appendix (アンケート結果)



アカチャンホンポ

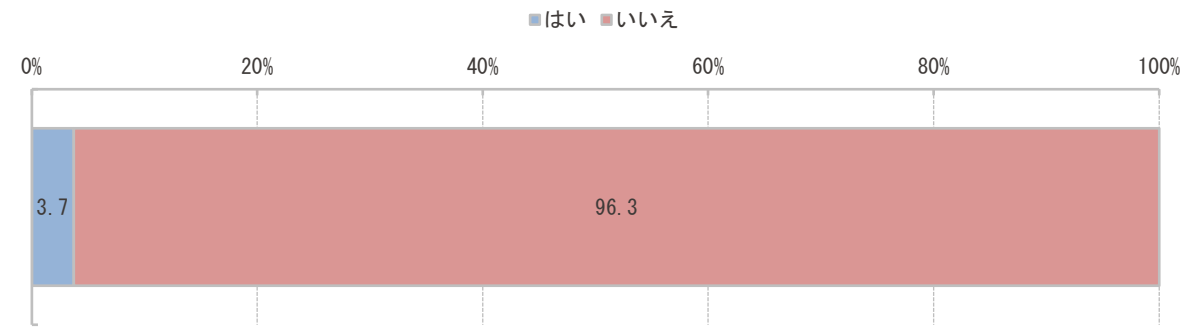
妊娠・出産に関する顧客調査 2024/8/9~11(3日間) **n = 7,500**

 **アカチャンホンポ**  
**妊娠・出産に関する顧客調査 2024/8/9~11(3日間) n = 7,500**

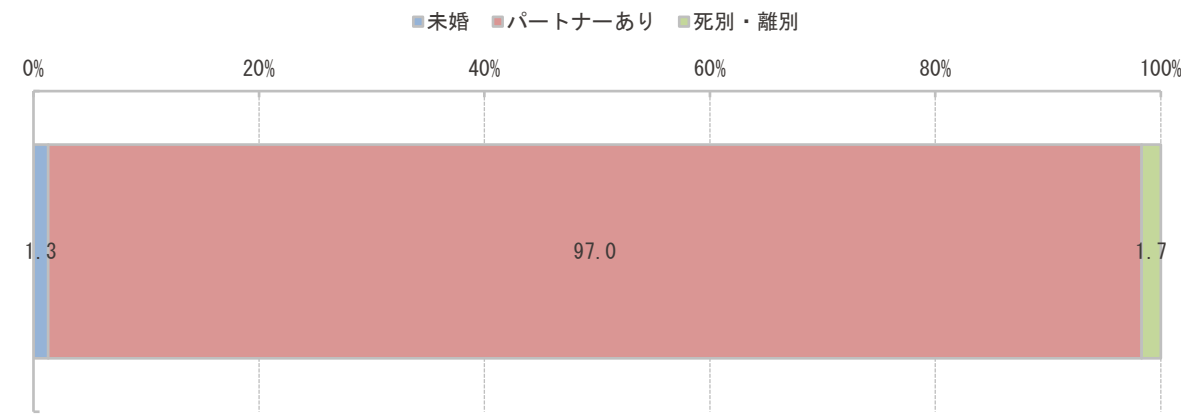


 アカチャンホンポ  
**妊娠・出産に関する顧客調査 2024/8/9~11(3日間) n = 7,500**

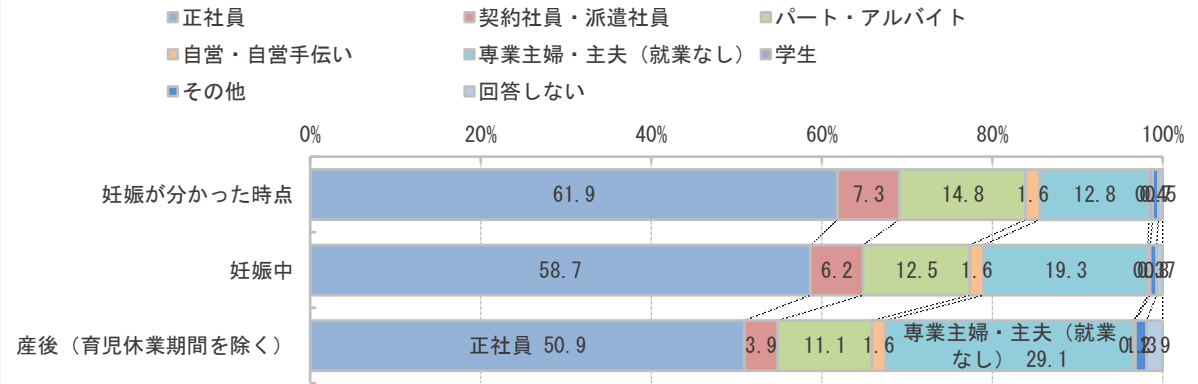
[Q3] 第一子は、双子・三つ子などの多胎児ですか？  
 (n=2925)



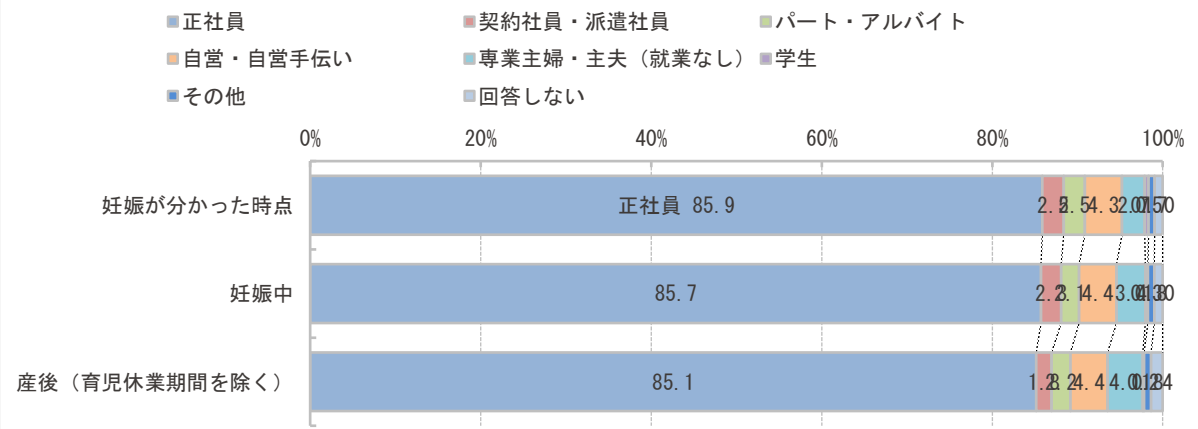
[Q4] 結婚相手 (パートナー) について  
 (婚姻届を出していない事実婚・内縁の関係も含む)  
 (n=7414)



[Q5] 雇用形態 (あなた) ※時期については、第一子基準でお願いします。

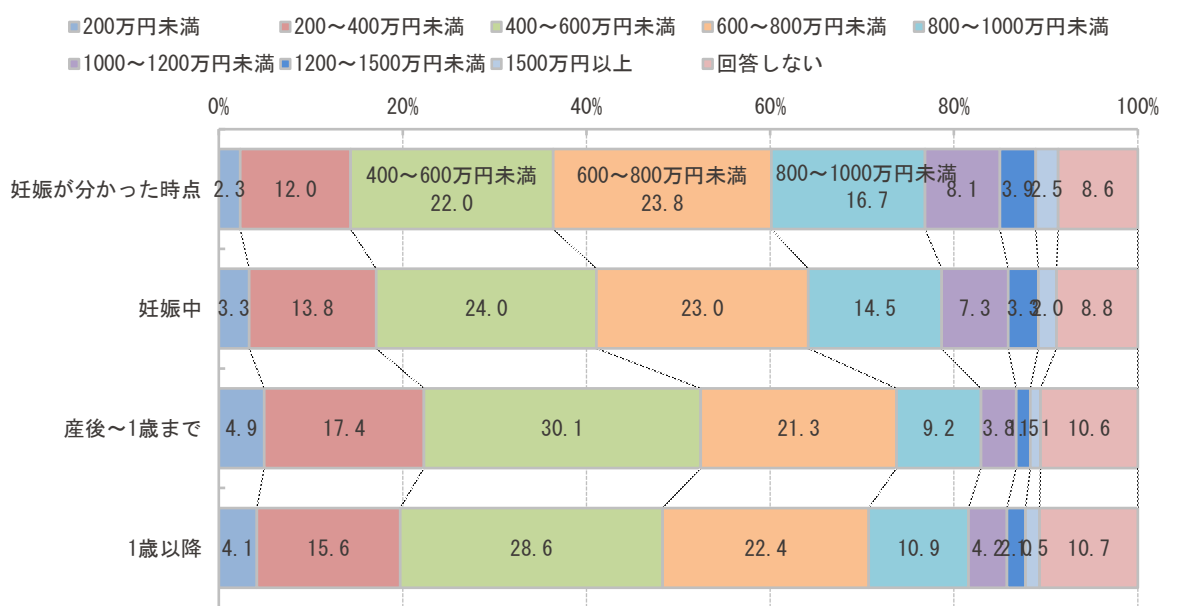


[Q6] 雇用形態 (パートナー) ※時期については、第一子基準でお願いします。

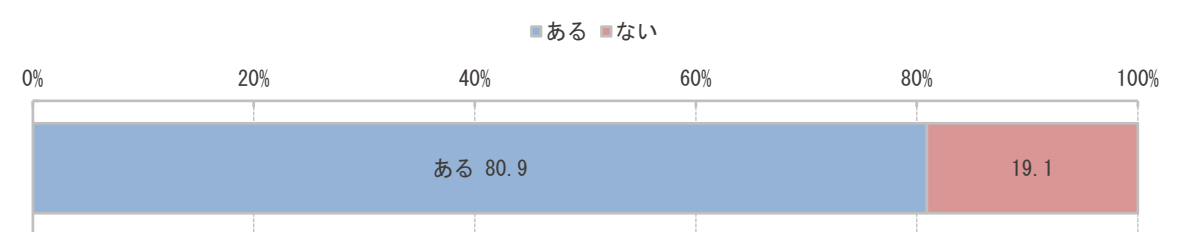


**ah** アカチャンホンポ  
**妊娠・出産に関する顧客調査 2024/8/9~11(3日間) n = 7,500**

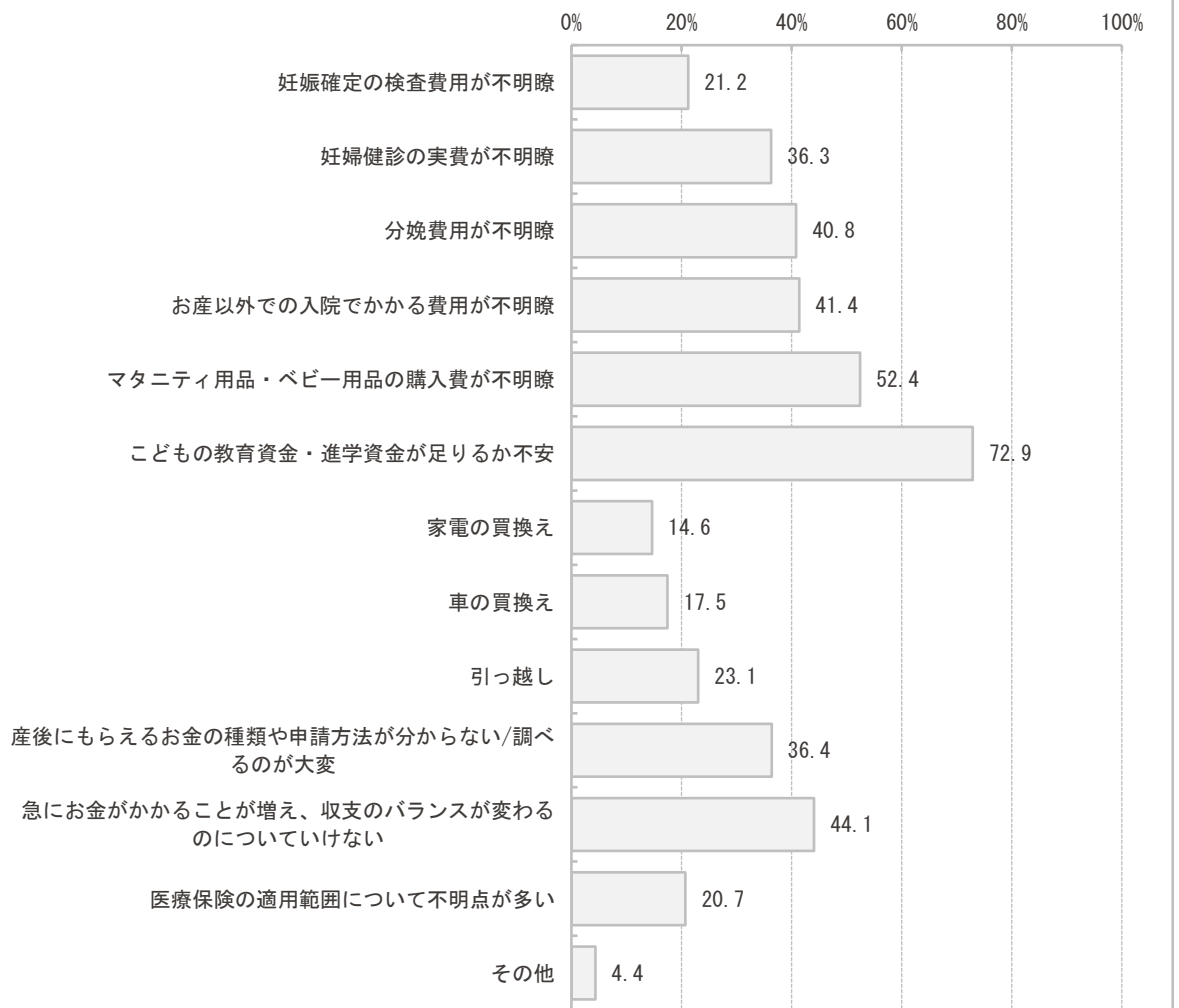
[Q7] 世帯年収  
 ※時期については、第一子基準でお願いします。



[Q8] 妊娠がわかってから、経済的な不安を感じた経験 ※第一子の時について回答してください。(n=7414)

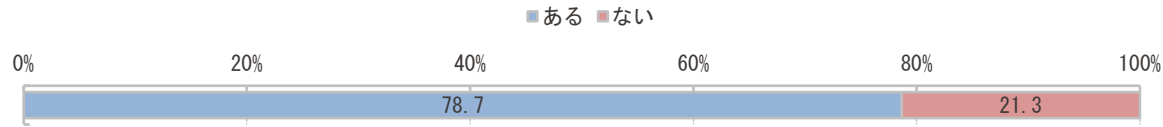


[Q9] 経済的不安の内容 ※第一子の時について回答してください。(n=7414)

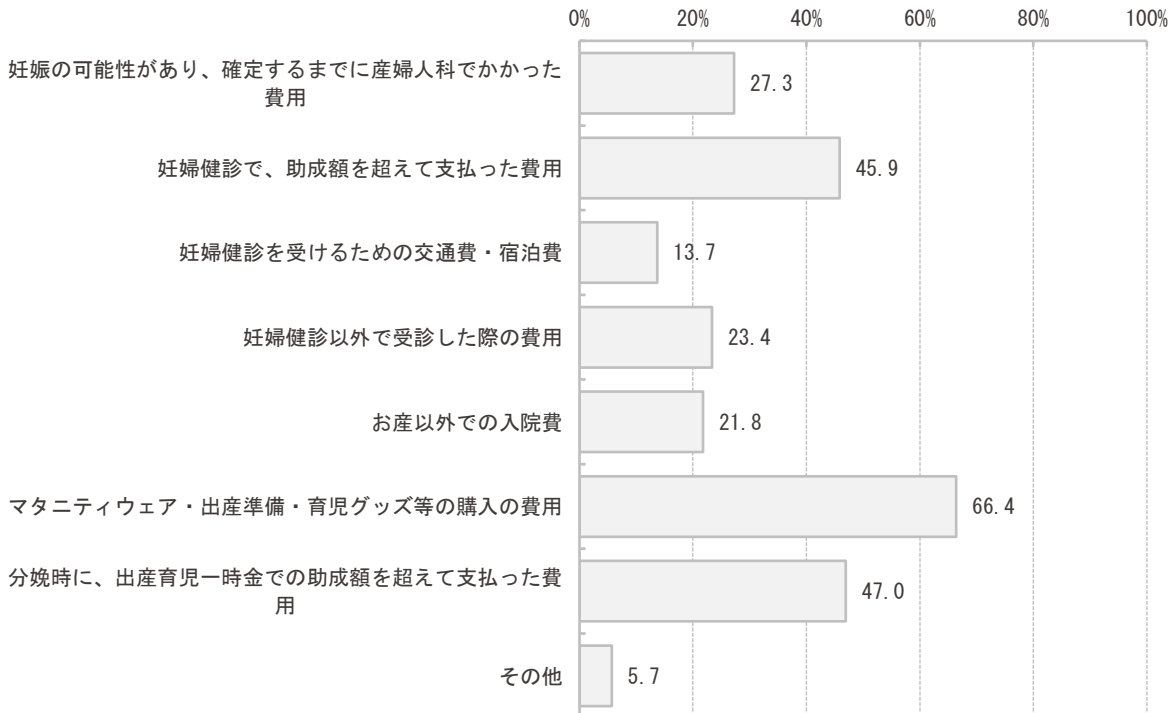


**ah** アカチャンホンポ  
**妊娠・出産に関する顧客調査 2024/8/9~11(3日間) n = 7,500**

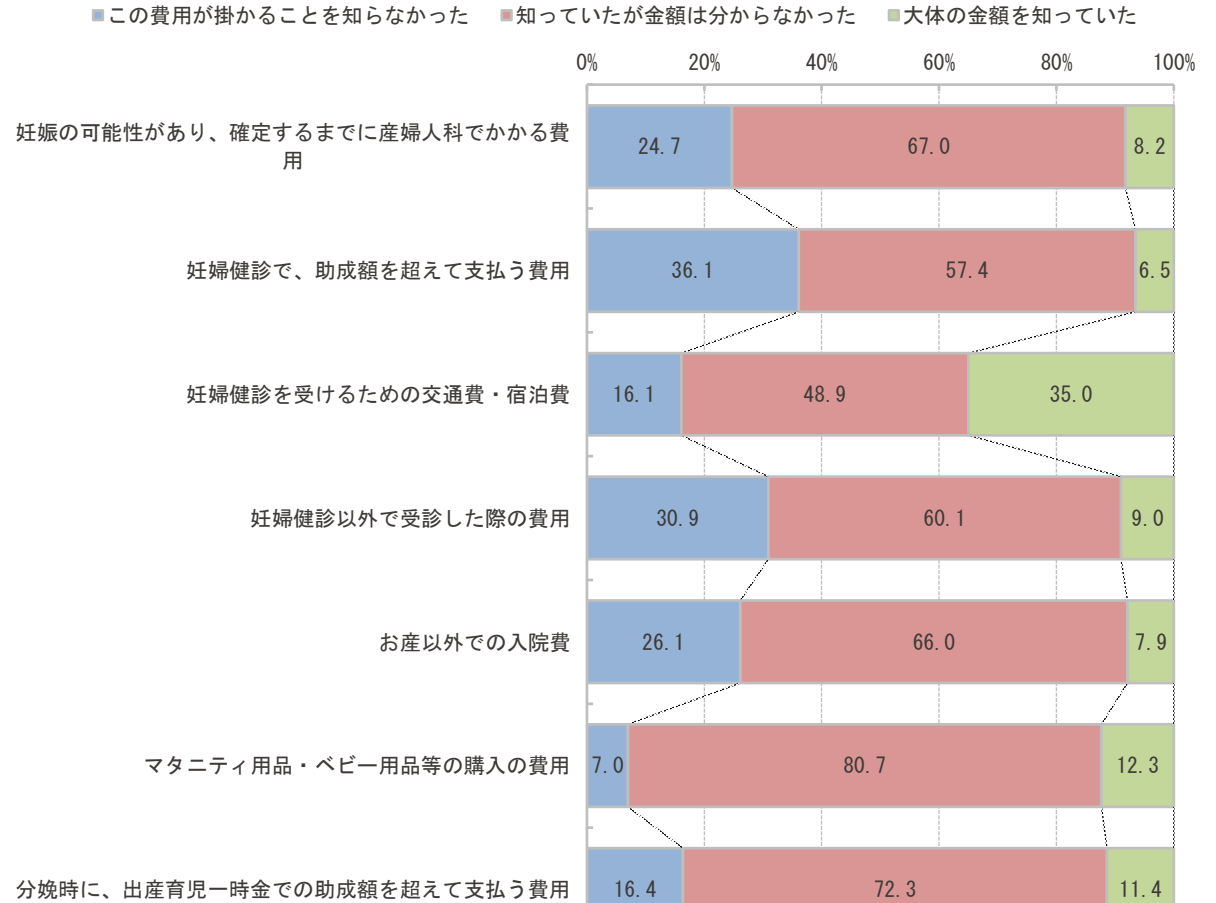
[Q10] 妊娠中、経済的負担を感じた経験※第一子の時について回答してください。(n=7414)



[Q11] 負担を感じた出費※第一子の時について回答してください。(n=7414)

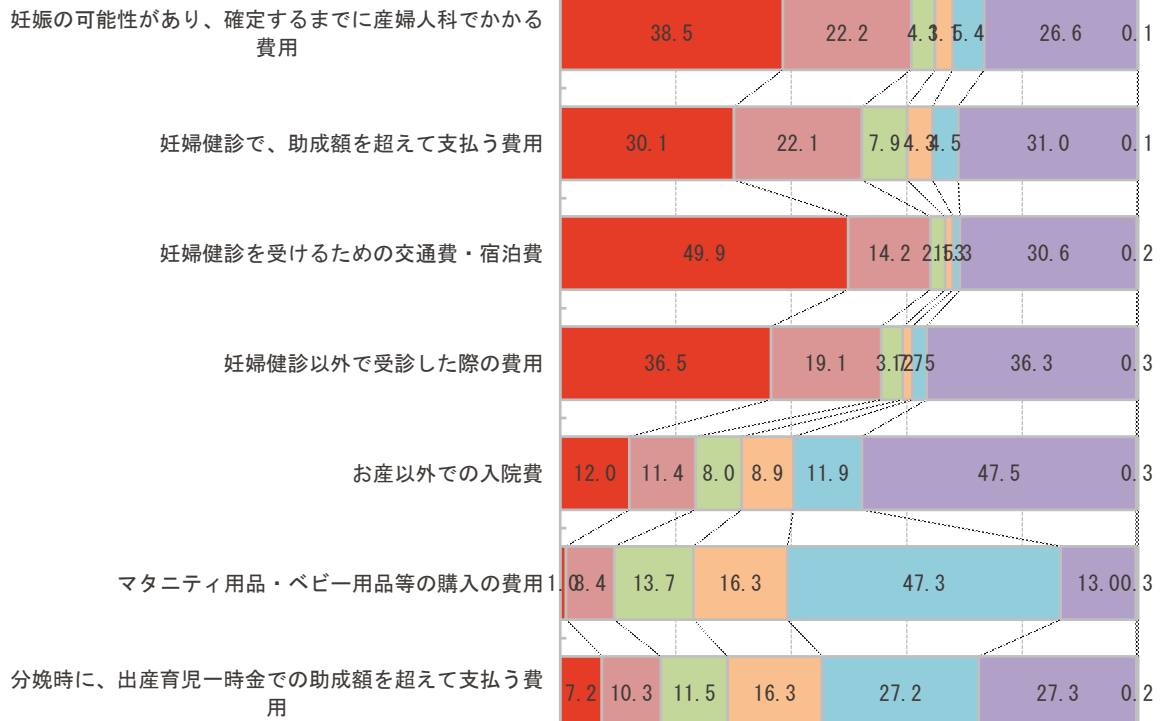
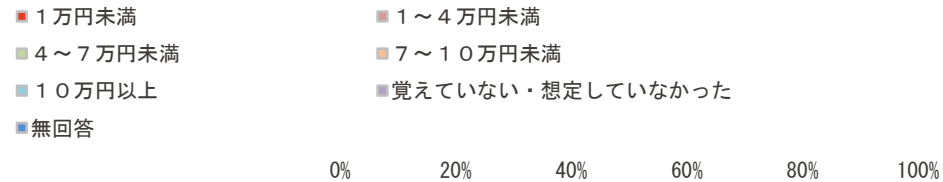


[Q12] 妊娠中にかかる費用についての認識度 妊娠がわかった時点での認識度を回答してください。 ※第一子の時について回答してください。

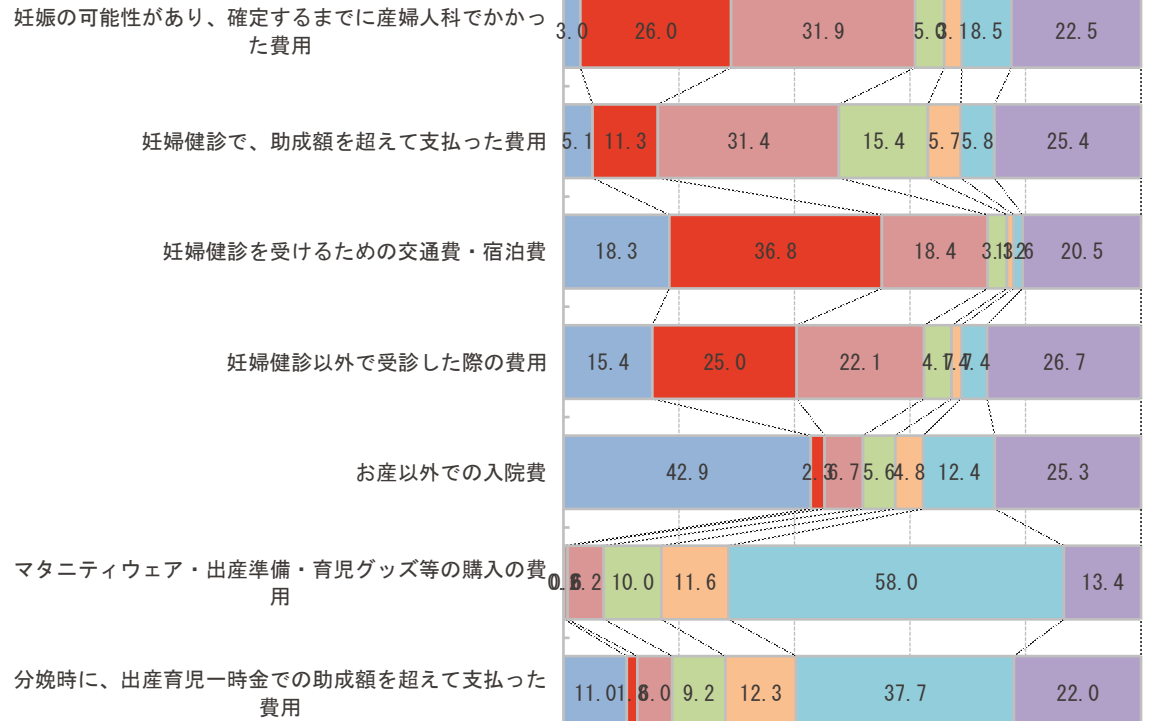


 **アカチャンホンポ**  
**妊娠・出産に関する顧客調査 2024/8/9~11(3日間) n = 7,500**

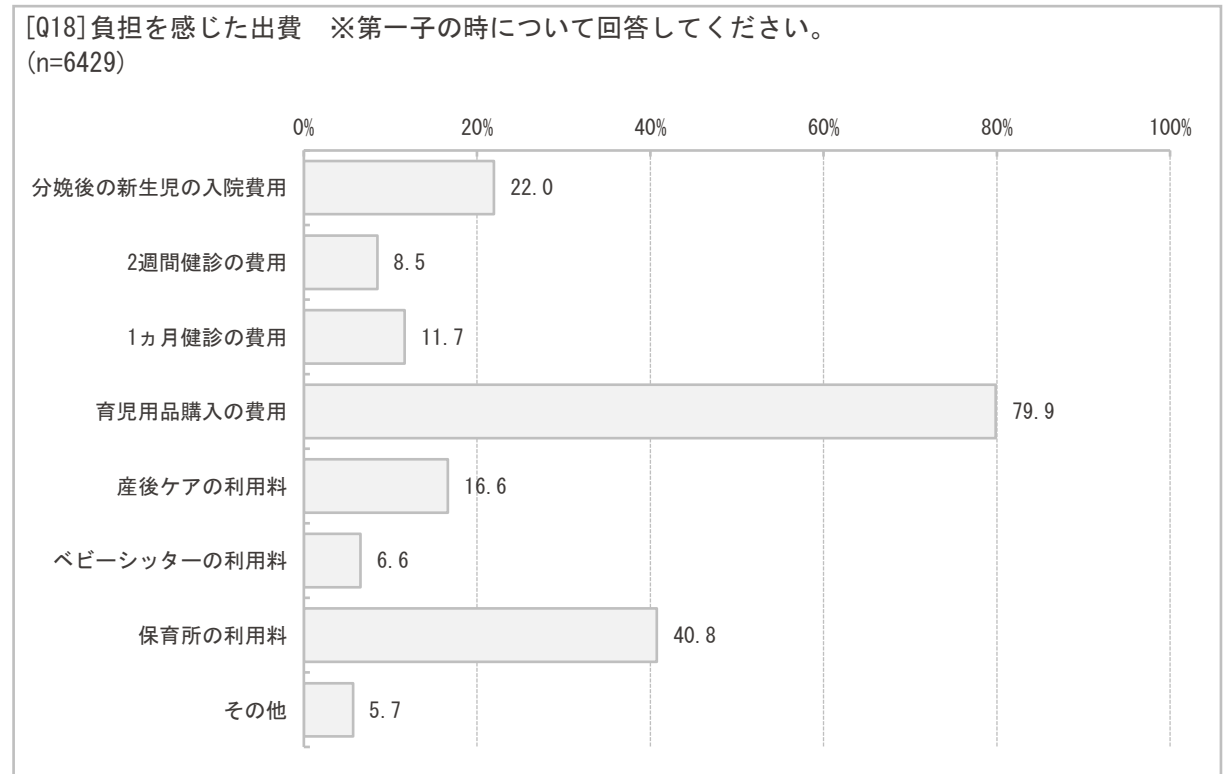
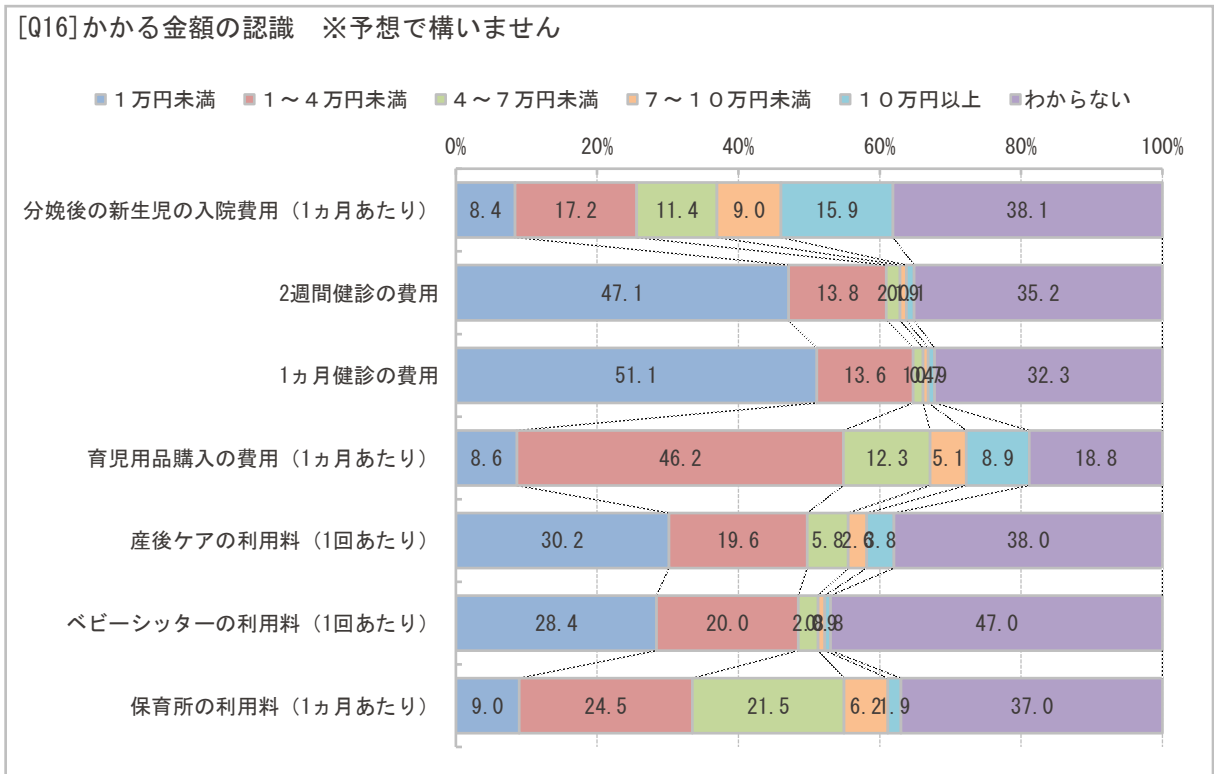
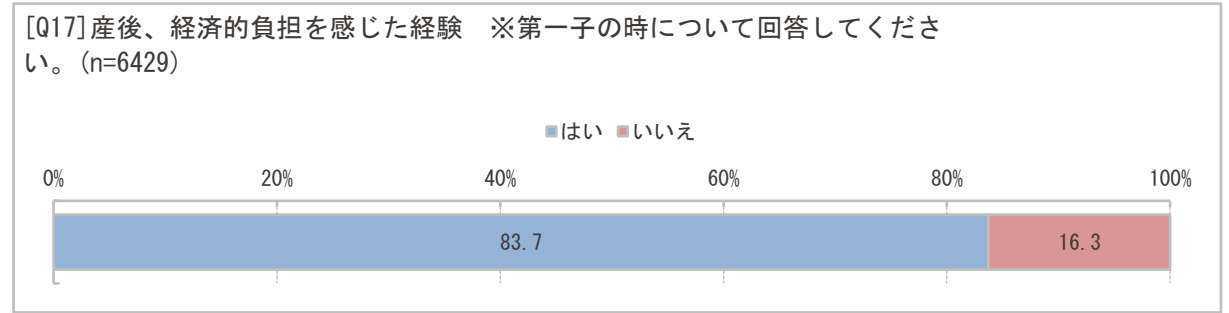
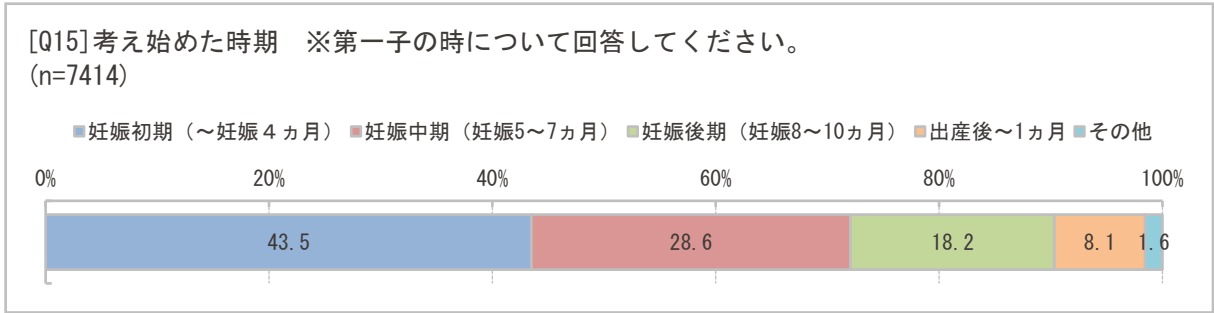
[Q13] 想定していた金額  
 ※第一子の時について回答してください。



[Q14] 実際にかかった金額  
 窓口で支払った金額から後日補助された額を差し引いてご回答ください。  
 ※第一子の時について回答してください。



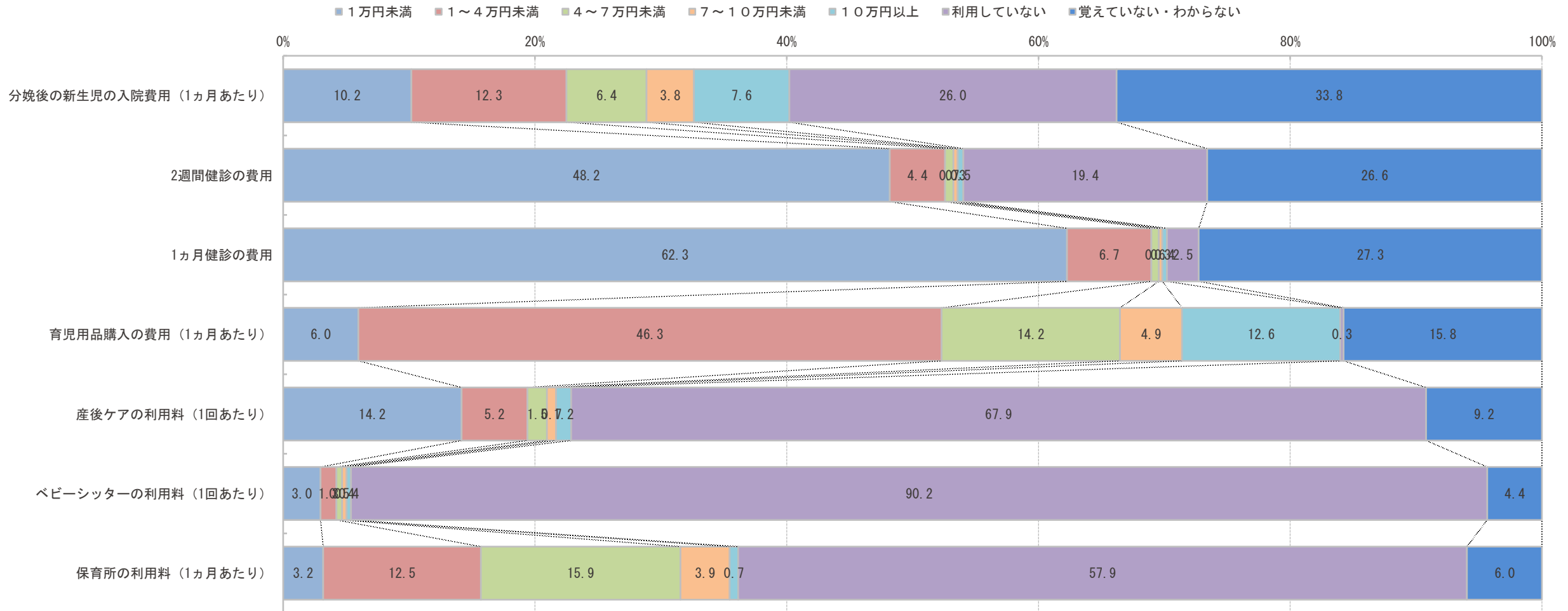
 アカチャンホンポ  
**妊娠・出産に関する顧客調査 2024/8/9~11(3日間) n = 7,500**





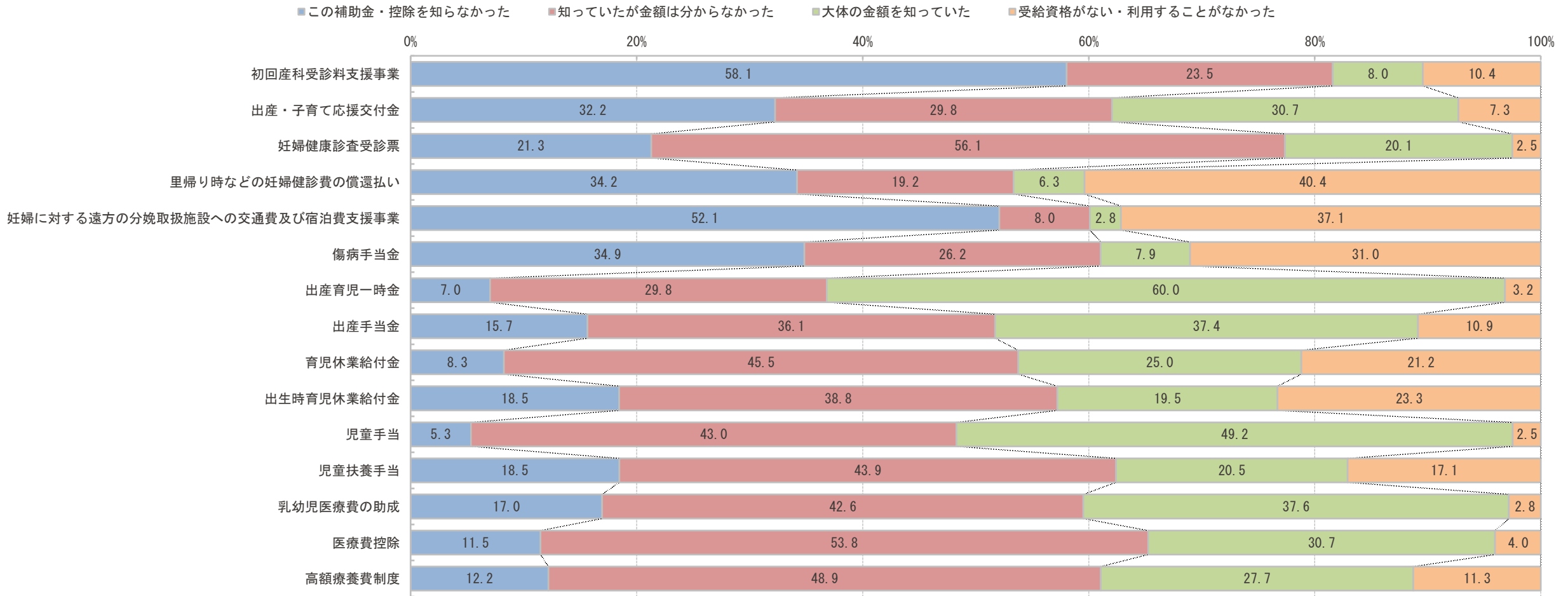
 アカチャンホンポ  
**妊娠・出産に関する顧客調査 2024/8/9~11(3日間) n = 7,500**

[Q19] 実際にかかった金額  
 ※第一子の時について回答してください。



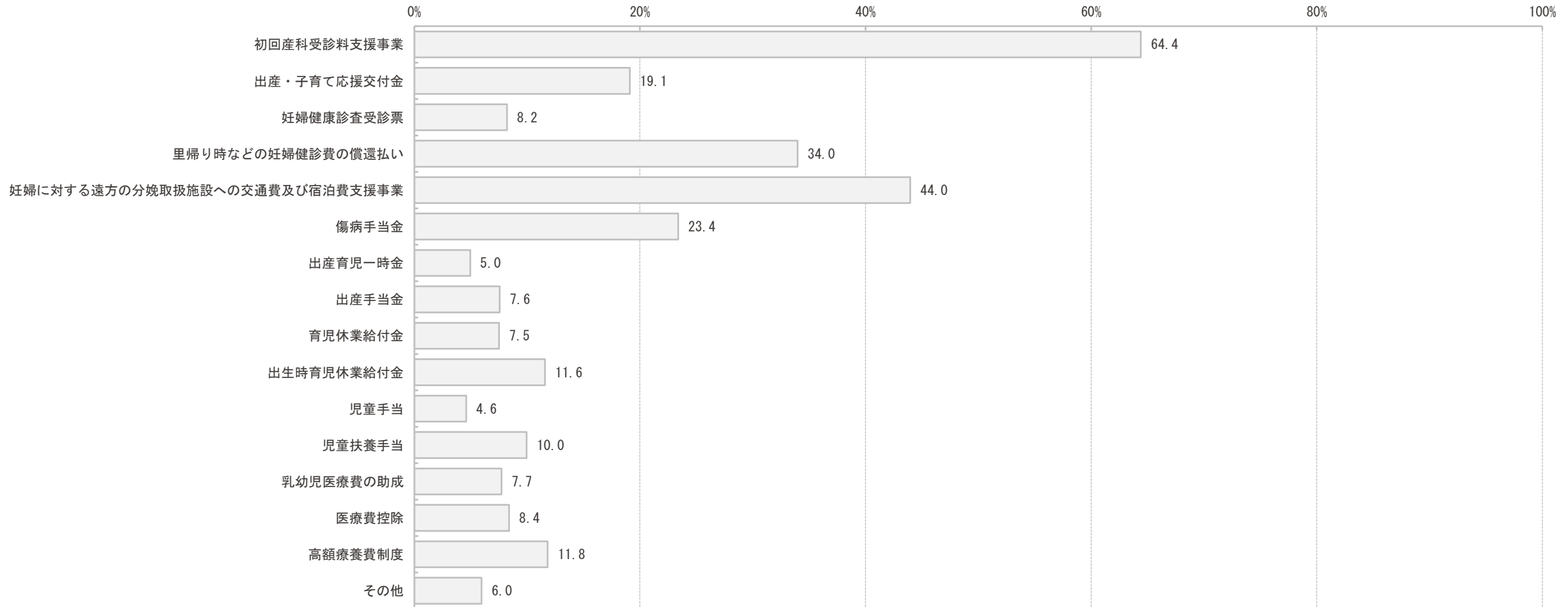
**ah** アカチャンホンポ  
**妊娠・出産に関する顧客調査 2024/8/9~11(3日間) n = 7,500**

[Q20] 国や自治体、健康保険からの給付、その他控除（医療費控除など）についての理解度 妊娠がわかった時点での認識度を回答してください。一部、受給資格が限定されているものがあります。※第一子の時について回答してください。

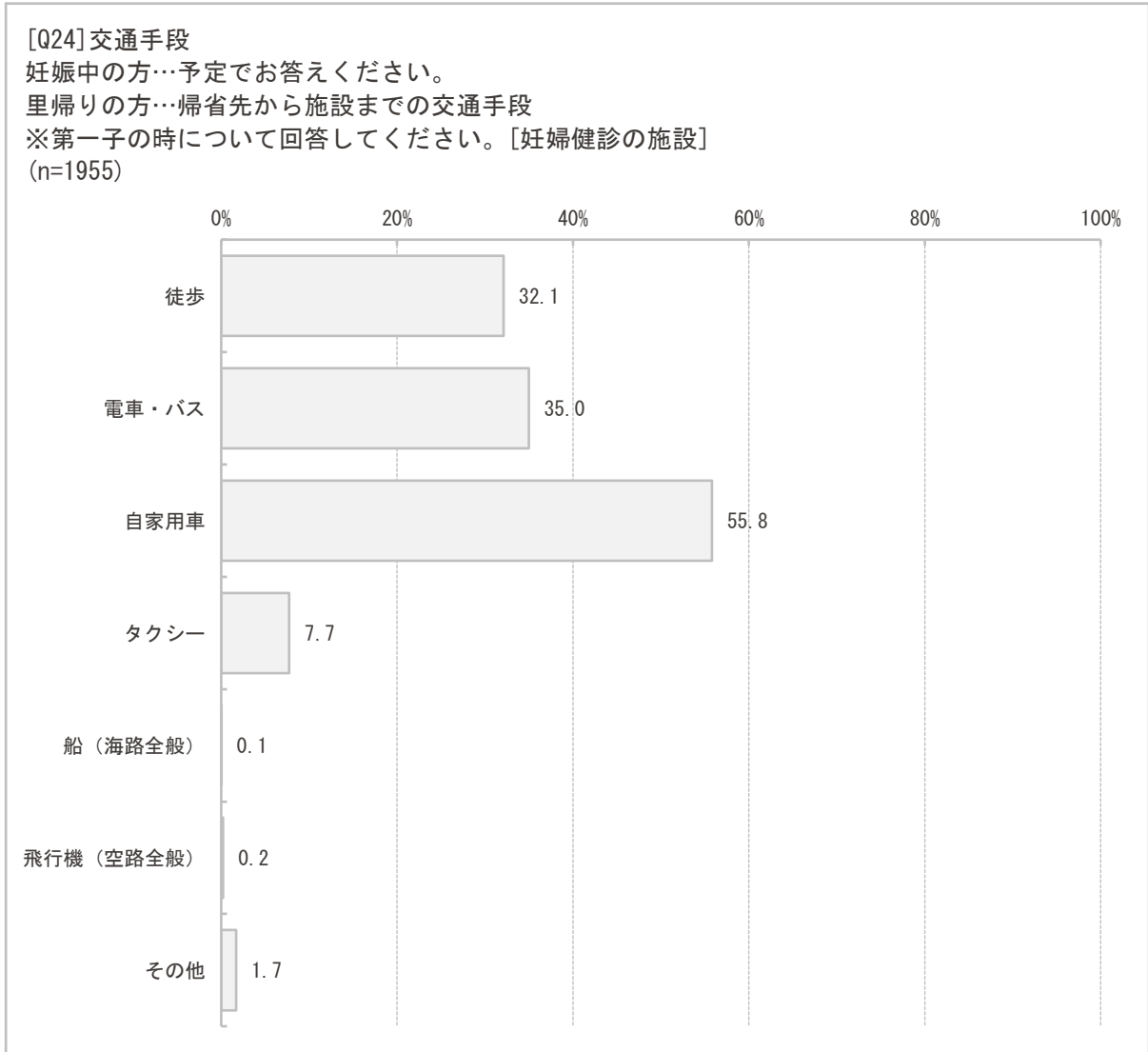
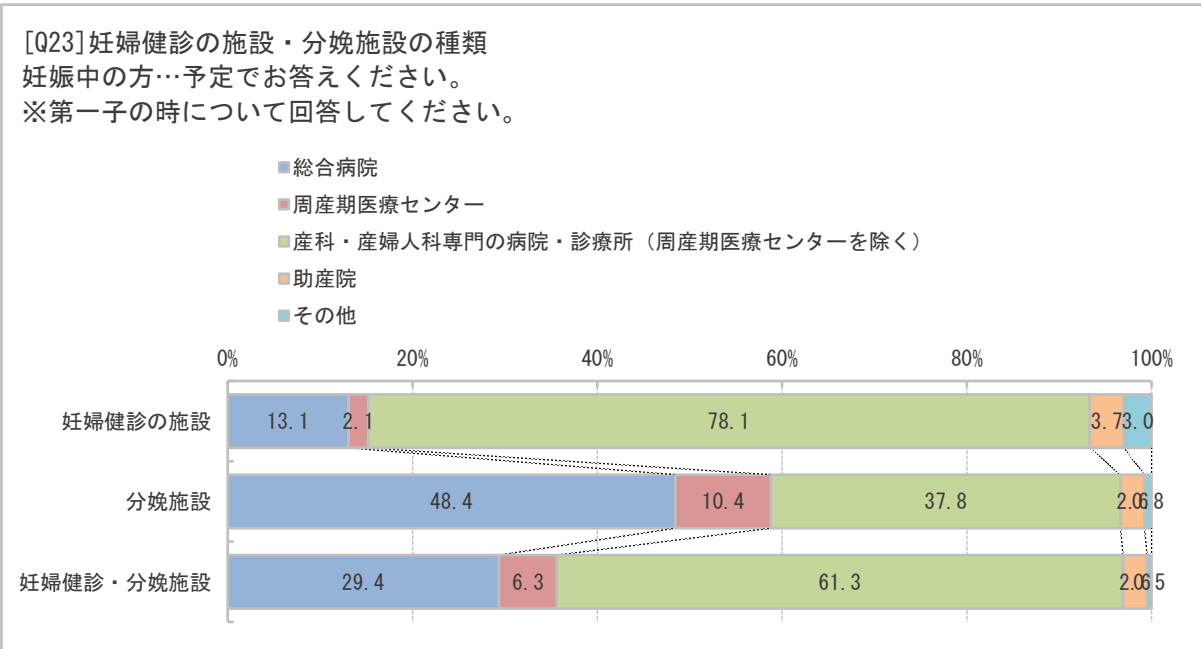
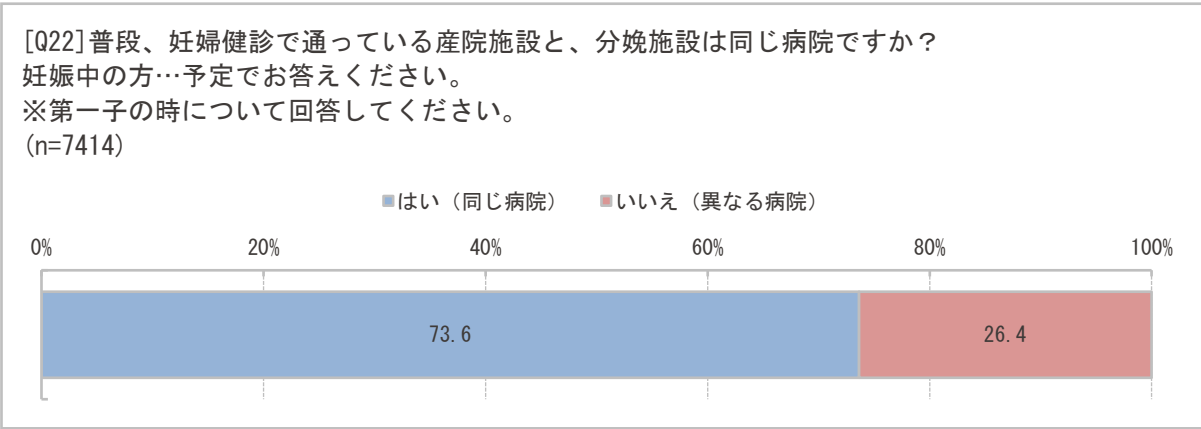


 アカチャンホンポ  
妊娠・出産に関する顧客調査 2024/8/9~11(3日間) n = 7,500

[Q21] 受給できる期間中に知ることができなかった補助金 ※第一子の時について回答してください。  
(n=4177)

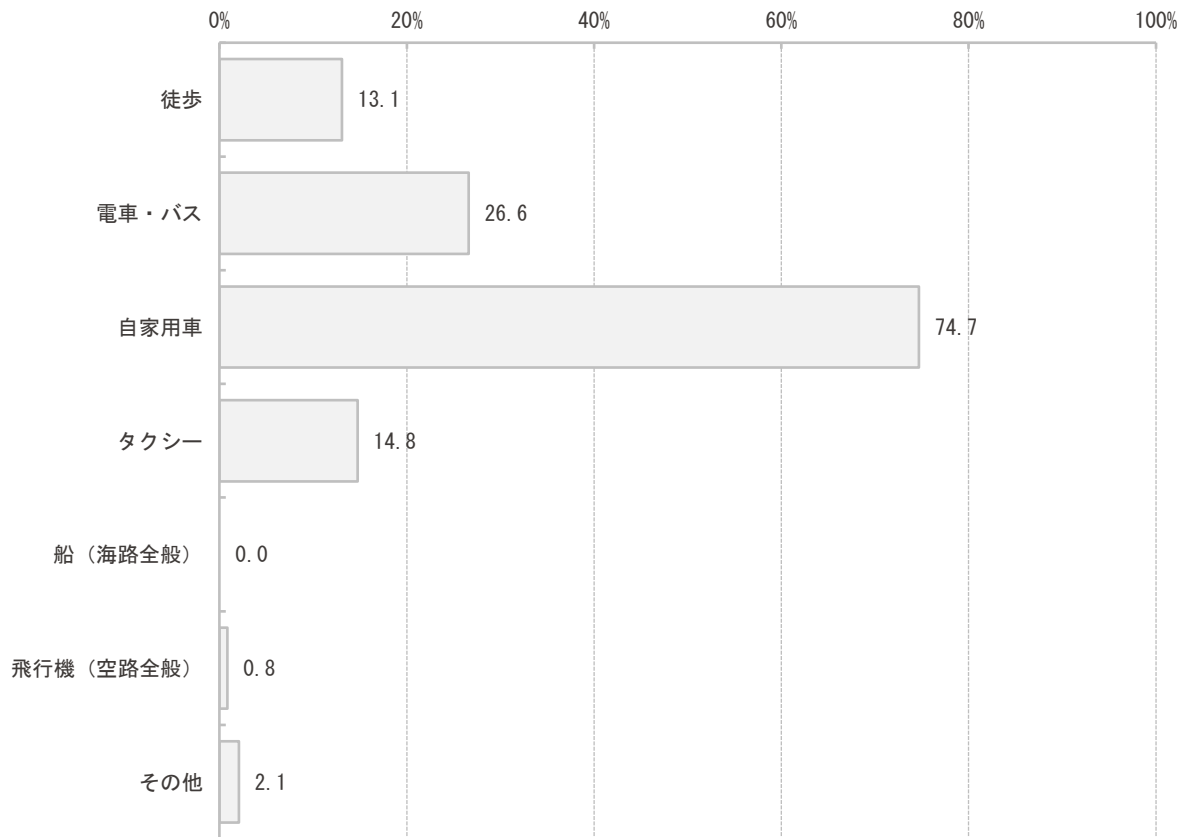


 **アカチャンホンポ**  
**妊娠・出産に関する顧客調査 2024/8/9~11(3日間) n = 7,500**

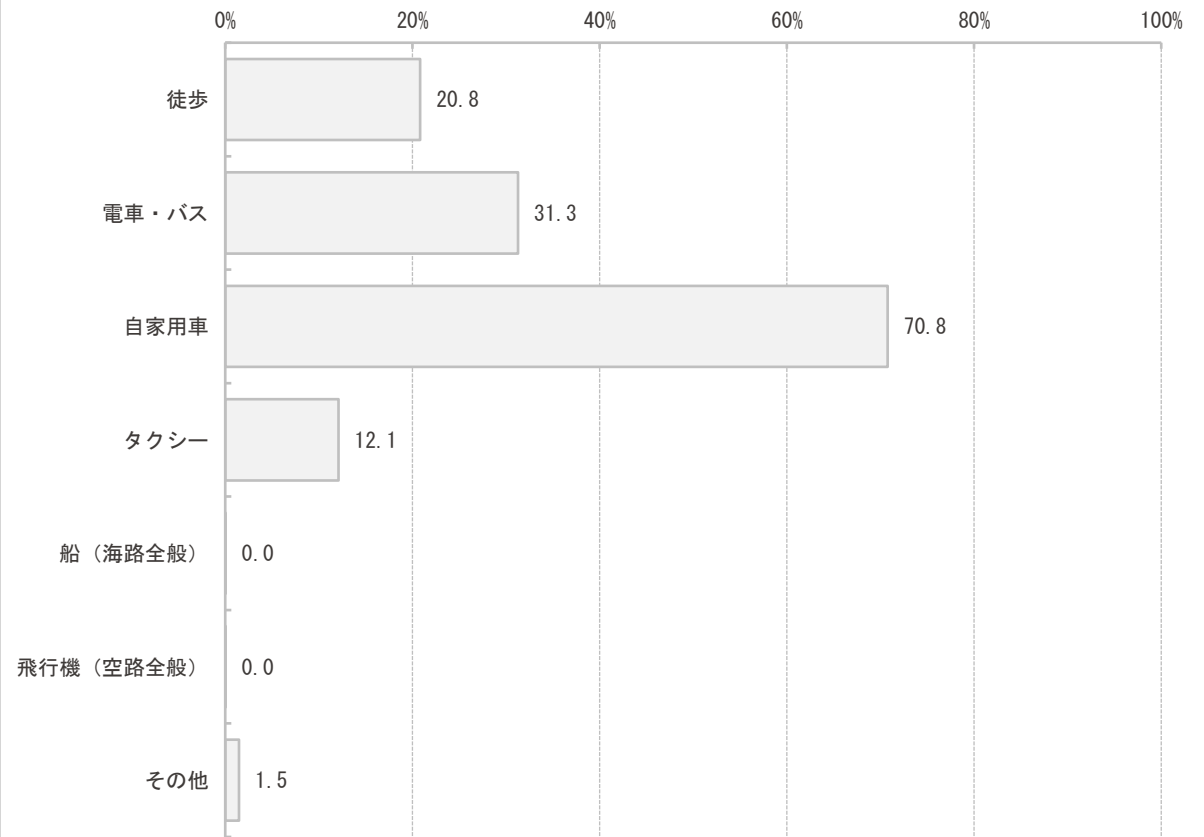


**アカチャンホンポ**  
**妊娠・出産に関する顧客調査 2024/8/9~11(3日間) n = 7,500**

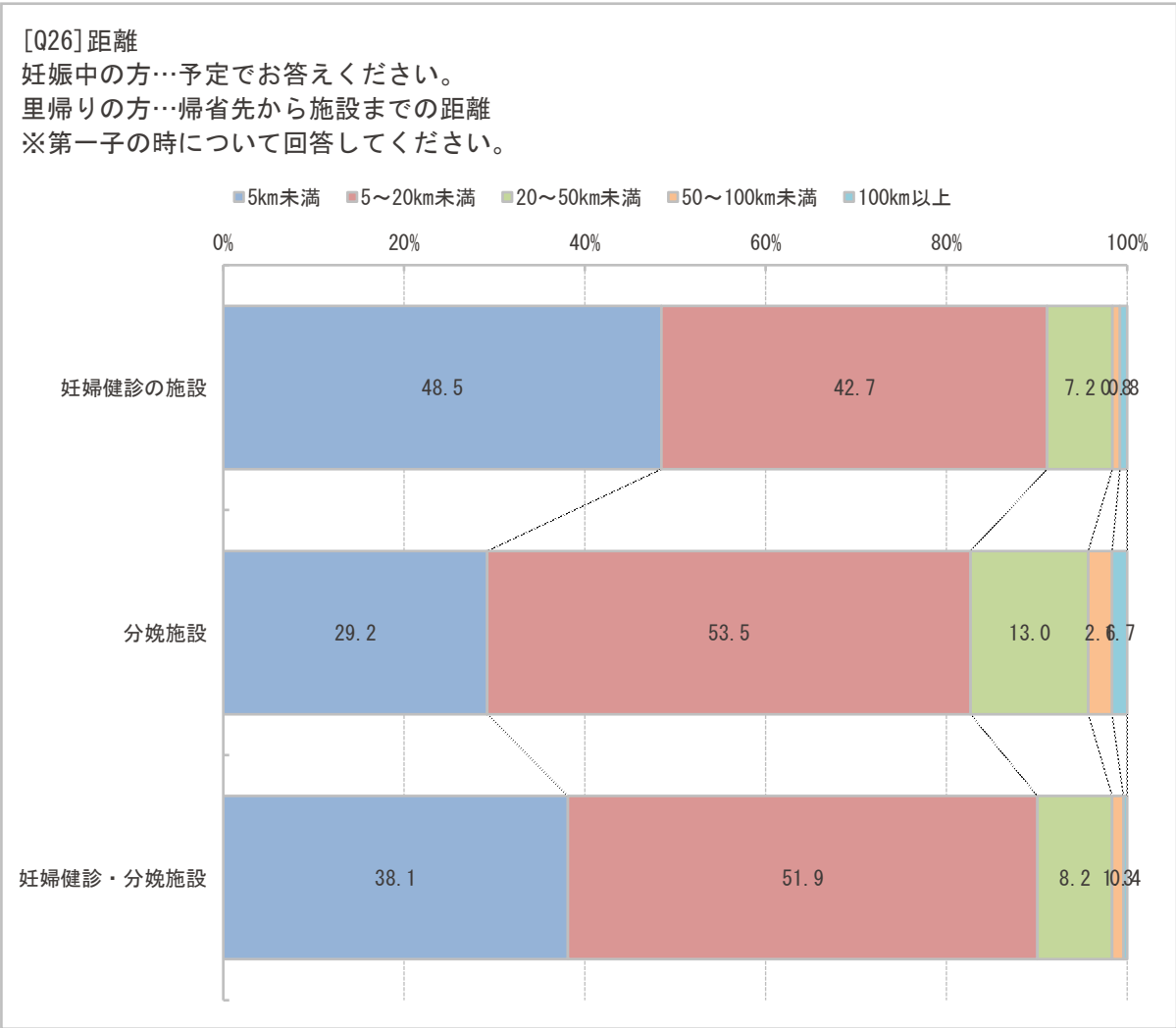
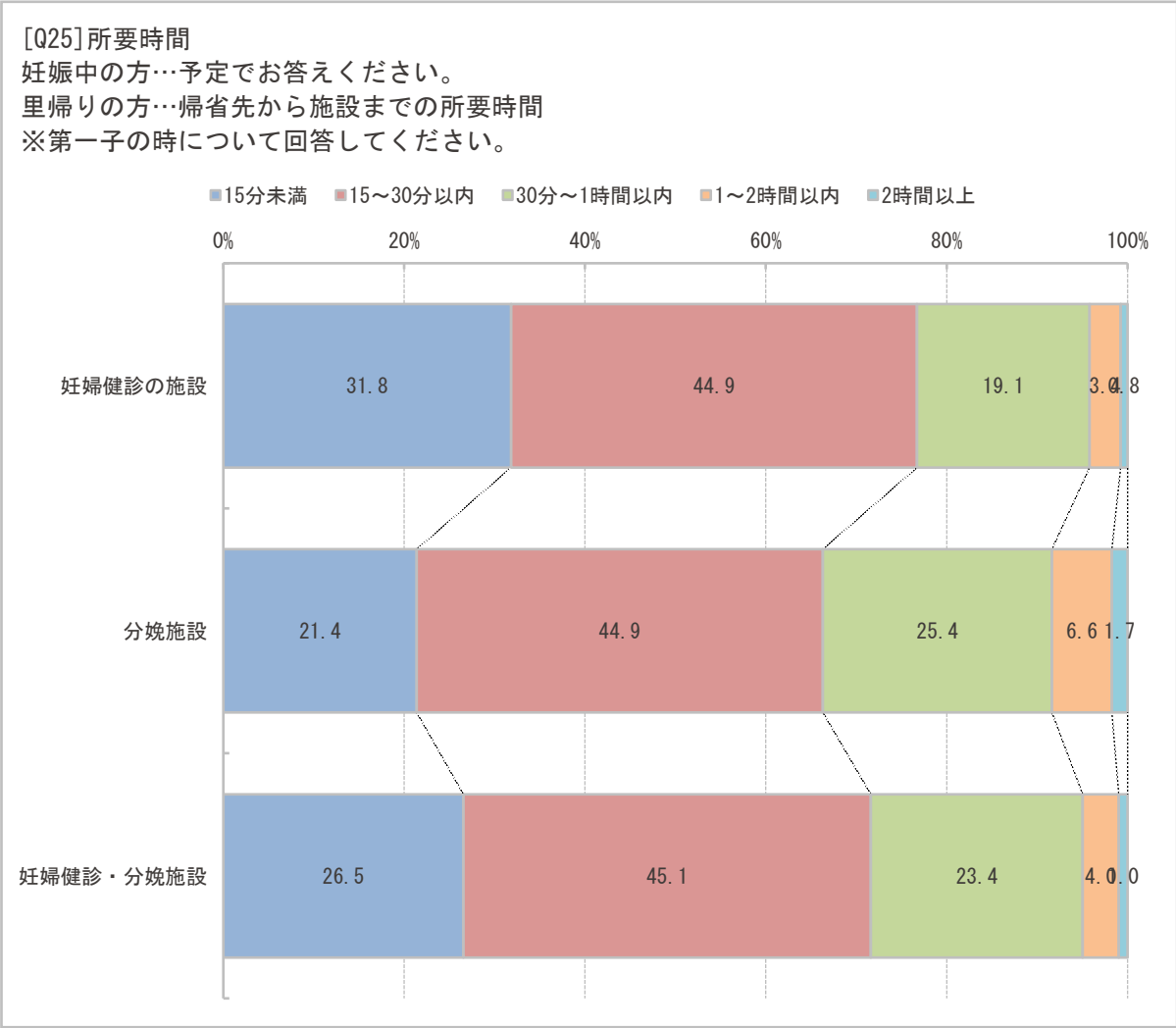
[Q24] 交通手段  
妊娠中の方…予定でお答えください。  
里帰りの方…帰省先から施設までの交通手段  
※第一子の時について回答してください。[分娩施設]  
(n=1071)



[Q24] 交通手段  
妊娠中の方…予定でお答えください。  
里帰りの方…帰省先から施設までの交通手段  
※第一子の時について回答してください。[妊婦健診・分娩施設]  
(n=5459)

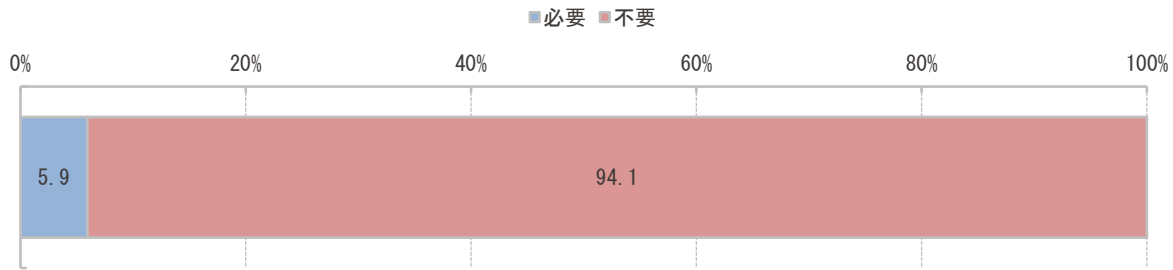


 アカチャンホンポ  
**妊娠・出産に関する顧客調査 2024/8/9~11(3日間) n = 7,500**

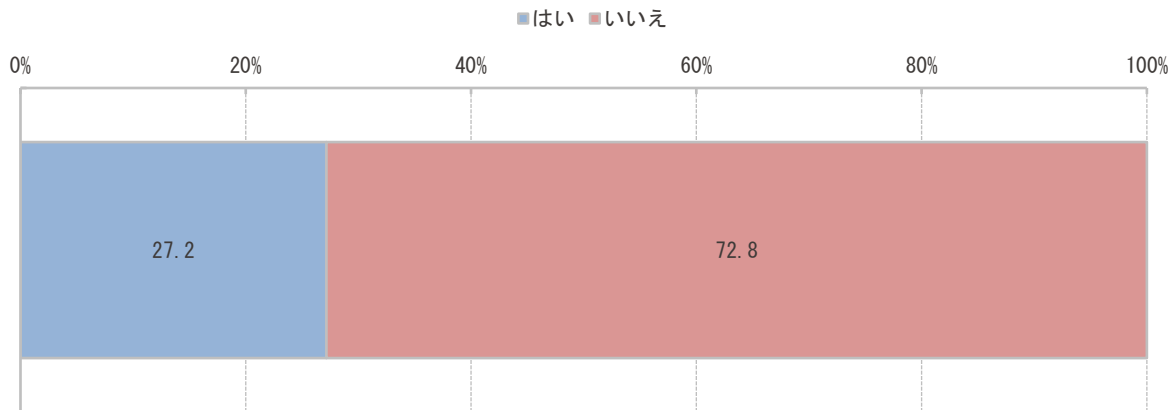


**ah** アカチャンホンポ  
**妊娠・出産に関する顧客調査 2024/8/9~11(3日間) n = 7,500**

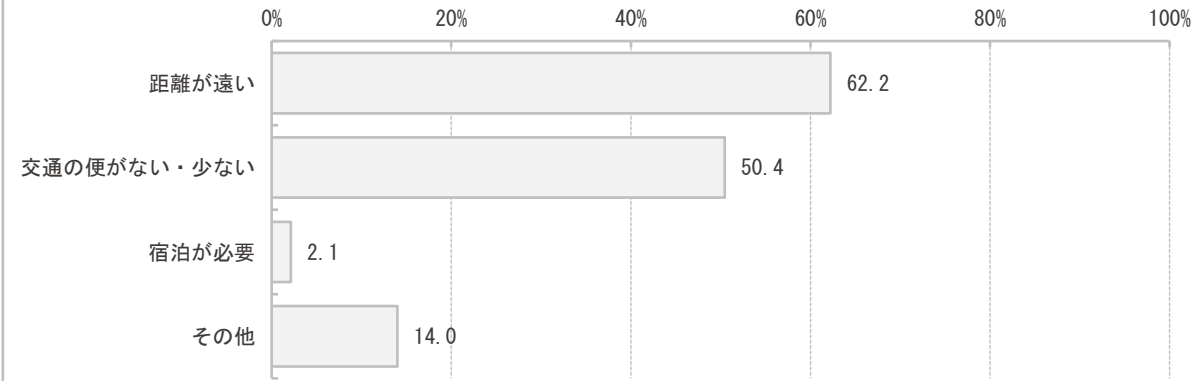
[Q27] 妊婦健診や分娩前の施設付近での宿泊  
 妊娠中の方…予定でお答えください。  
 里帰りの方…里帰り中の実家での宿泊は除く  
 ※第一子の時について回答してください。  
 (n=7414)



[Q28] 妊婦健診や分娩のための通院で不便はありますか？  
 (n=7414)



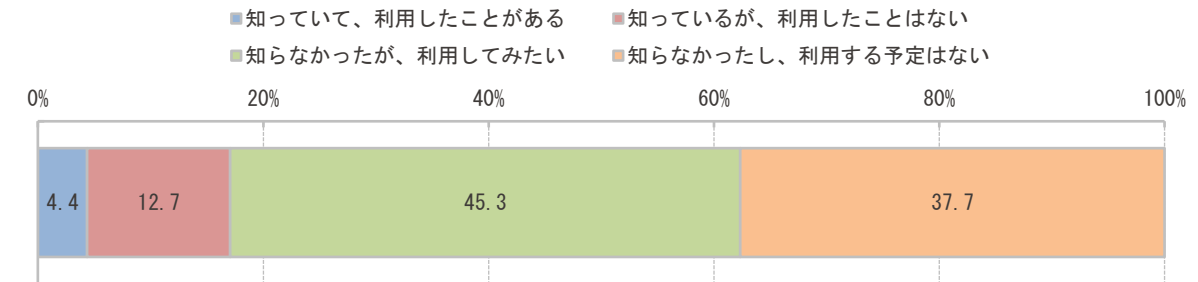
[Q29] 感じる不便さ  
 (n=2014)



[Q31] 厚生労働省の「出産ナビ」をご存知ですか？

「出産ナビ」は、全国の出産施設のサービスや費用の情報を検索できるWebサイトです。施設ごとに、実際にその施設でお産をした方の費用データをもとに費用の目安を掲載しています。

<https://www.mhlw.go.jp/stf/birth-navi/index.html>  
 (n=7414)



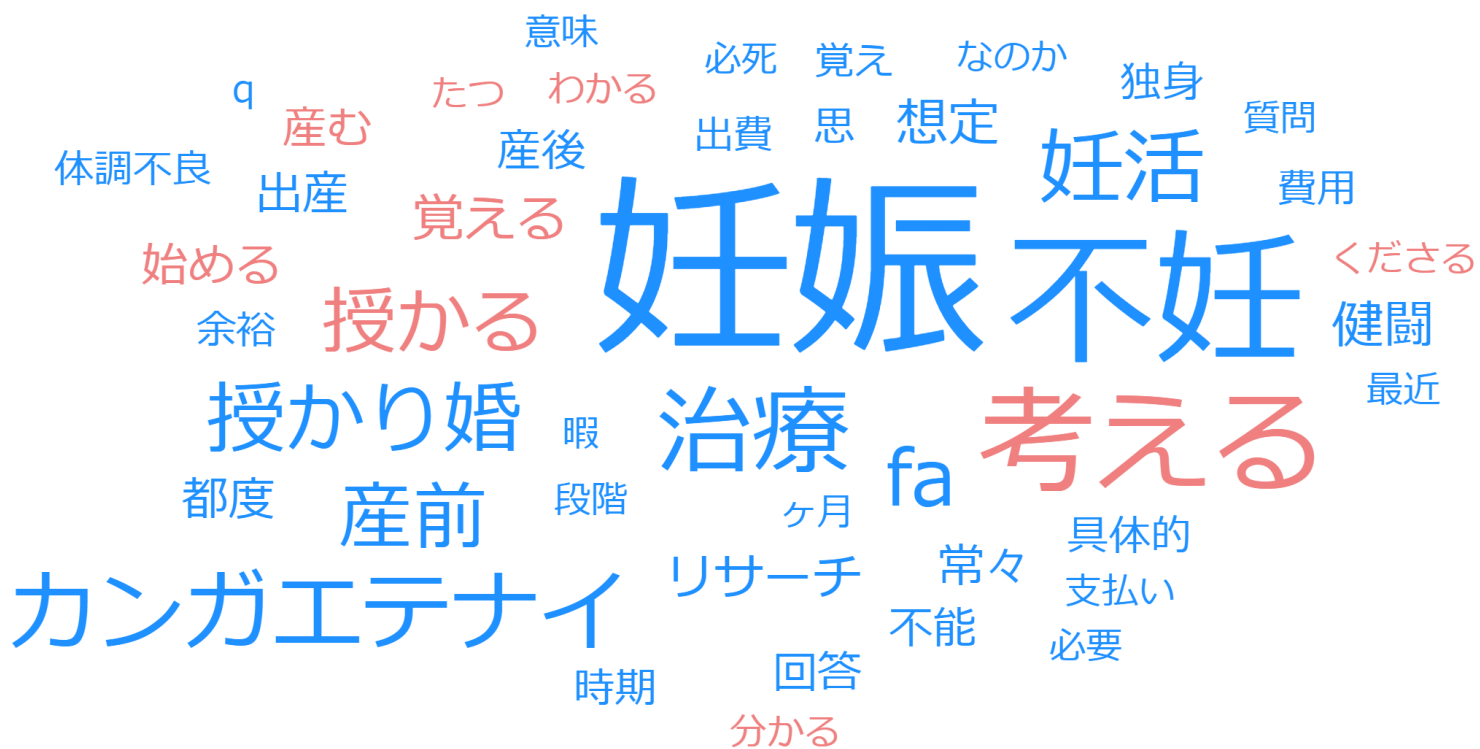






ah アカチャンホンポ  
妊娠・出産に関する顧客調査 2024/8/9~11(3日間) n = 7,500

Q15 産後の費用について考え始めた時期 (n = 115)



1. 考えていなかった  
選択回答では「妊娠前から」という回答が4割近くある一方で、「体調不良で考える余裕はなかった」「出産時の事しか考えておらず、産後の事は考えられていない」など、の回答が多く見受けられました。

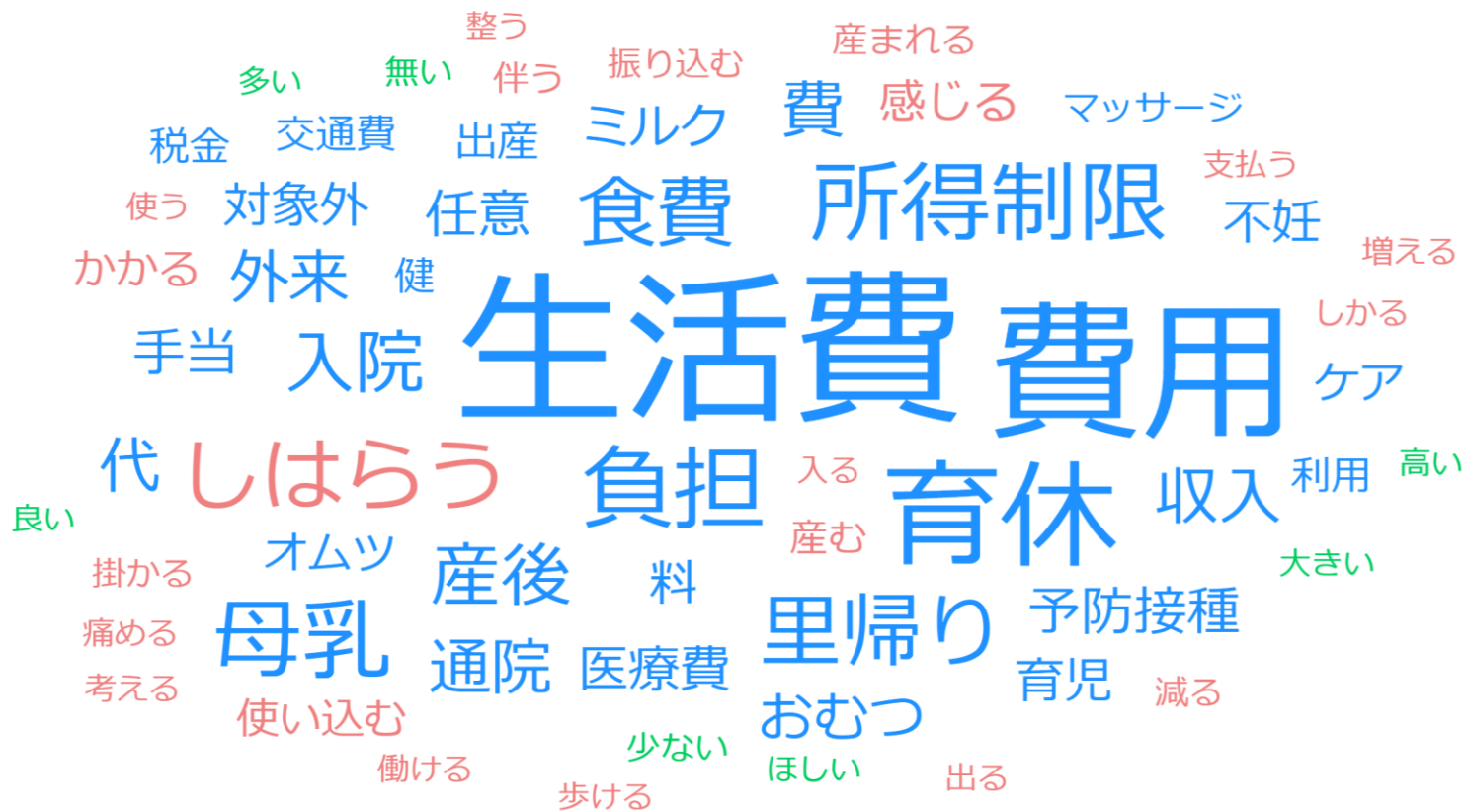
2. 不妊治療中から、妊娠前から検討する方も  
積極的に子どもを授かりたいと希望している場合は、妊娠前の段階からその後の出費も含めて慎重に検討していることが読み取れました。子どもを授かることへの心理的なハードルの高さが見受けられます。



アカチャンホンポ

妊娠・出産に関する顧客調査 2024/8/9~11(3日間) n=7,500

Q18 産後に負担を感じた出費 (n=366)

**1. 多岐にわたる出費の負担**

医療費（乳房ケア、予防接種）、生活費（食費、光熱費）、育児に関する費用（ミルク代、おむつ代）など

**2. 補助金の所得制限に対する不満**

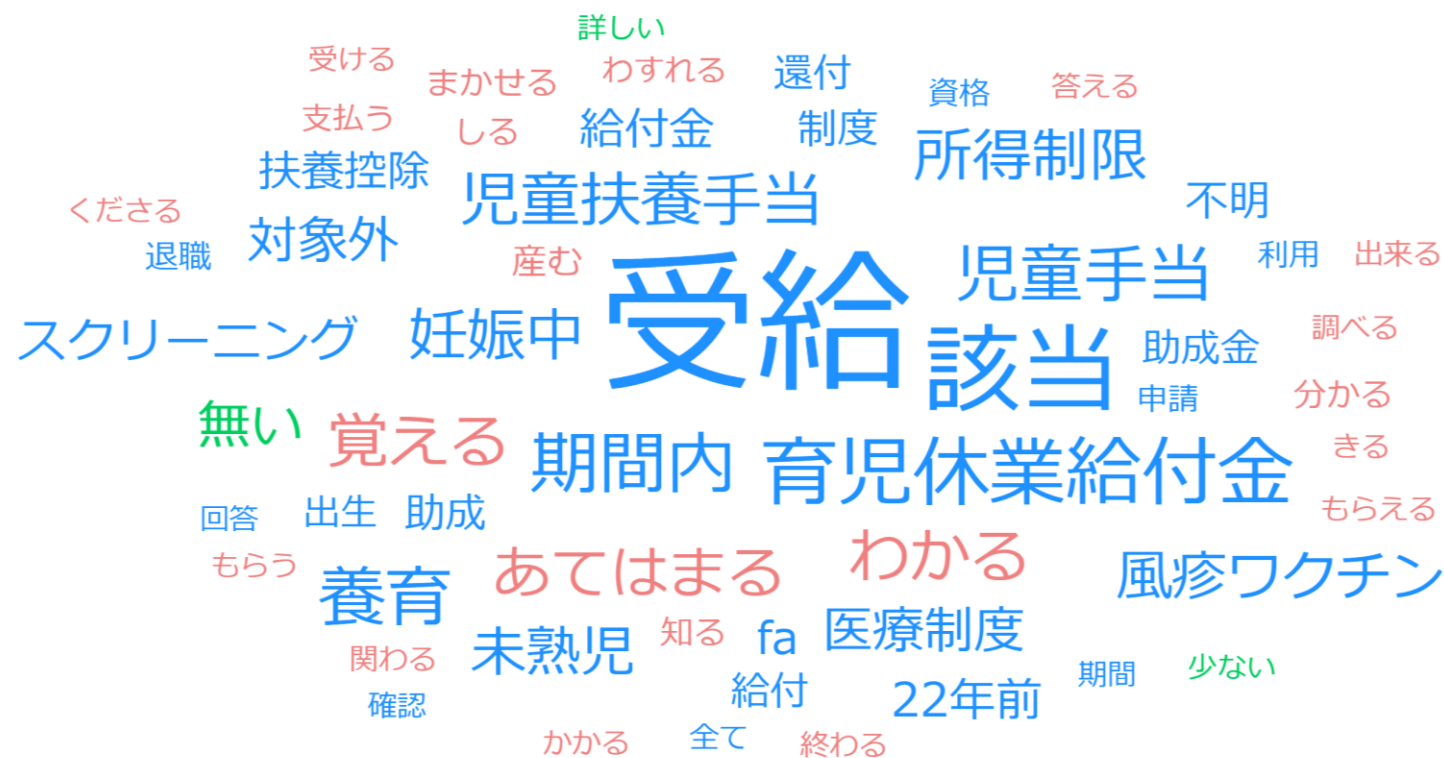
「様々な補助金などの所得制限が多く結局対象外」と一律に支援を受けられないことへの不満も見受けられました。

**3. 育休中の収入減**

自身の育休で「収入が減る」「育休手当が少ない」「育休手当の振込が5ヶ月後スタートで困った」といった声だけでなく、「夫が育休に入り、児童手当に所得制限がかけられたため、収入がかなり減った」という声もありました。

 **アカチャンホンポ**  
**妊娠・出産に関する顧客調査 2024/8/9~11(3日間) n = 7,500**

Q21 受給できる期間中に知ることができなかった補助金 (n = 432)



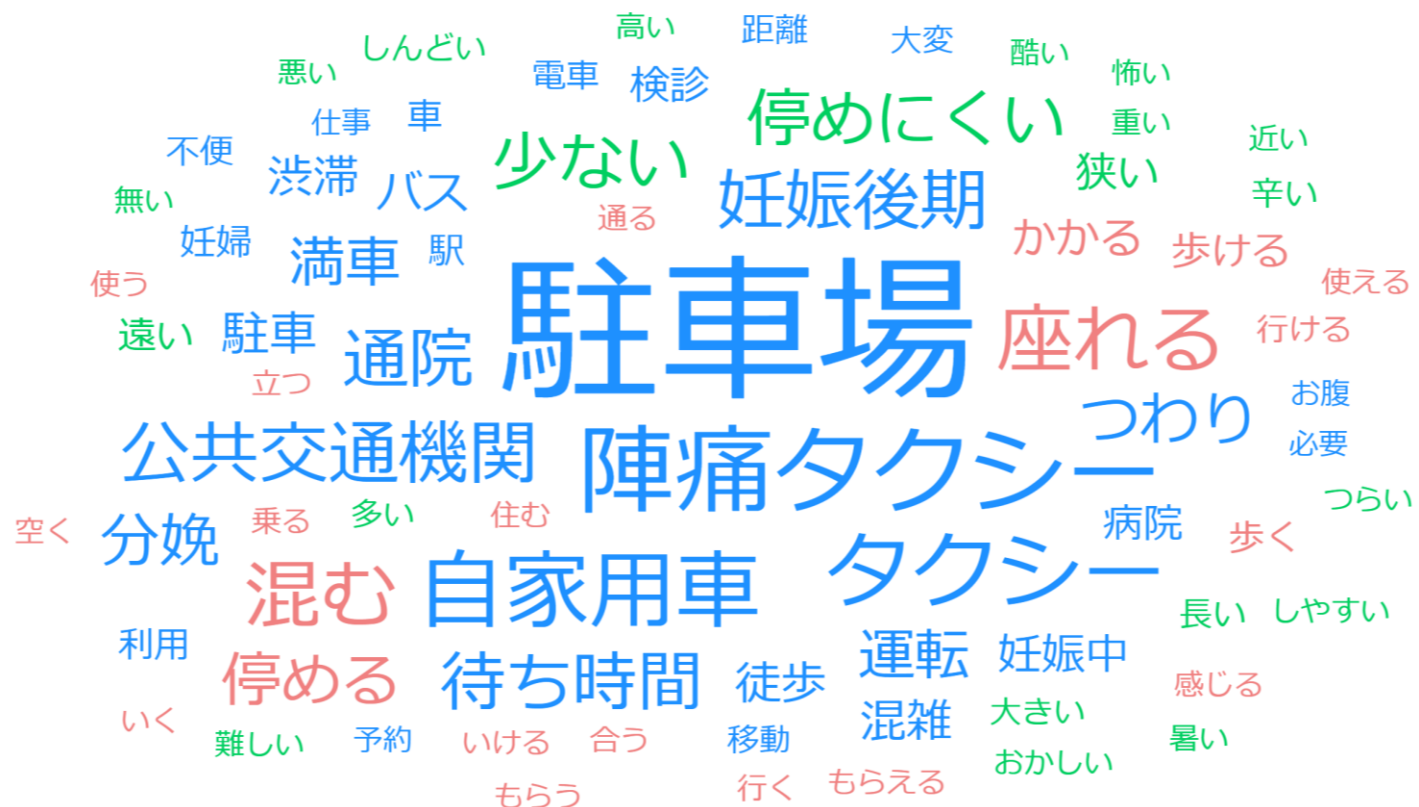
## 1. 情報不足、制度の理解不足

「どの制度がいつ、どのように該当するのか不明」  
 「何が自分に受給資格があるか不明。調べないと分からないのは負担になる。」と、情報発信の方法に改善の余地が見受けられます。



アカチャンホンポ  
妊娠・出産に関する顧客調査 2024/8/9~11(3日間) n = 7,500

## Q29 通院で感じる不便さ (n = 282)



### 1. タクシー利用は負担大

「つわりの時期と妊娠後期はお腹が重く基本タクシーしか使えず出費が高む」「家族に送ってもらうかタクシーを使うしかない」など

### 2. 駐車場の不足

「病院の駐車場が少ない」「駐車場が満車になりやすい」など

### 3. 公共交通機関の利用の難しさ

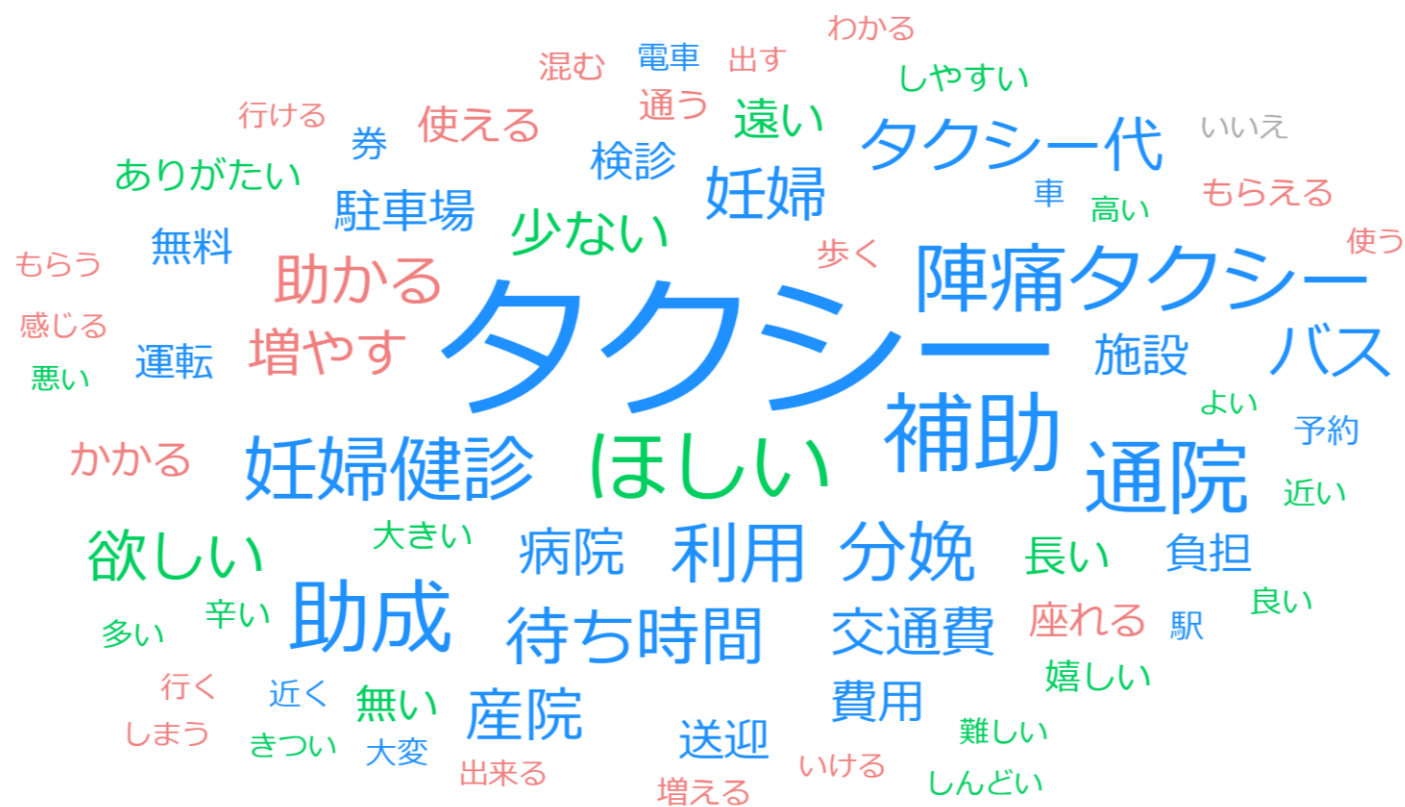
「身体的にしんどい中で公共交通機関を使用して通院するのが大変でした」「電車がいつも混んでいて大変だった」など



アカチャンホンポ

妊娠・出産に関する顧客調査 2024/8/9~11(3日間) n = 7,500

Q30 妊婦健診・分娩施設までの通院で改善してほしいことはありますか？ (n=7335)



### 1.交通費の助成

多くの回答者がタクシー利用の助成や補助券の配布を希望しており、「タクシー券が欲しい」「交通費を出してほしい」といった意見が目立ちました。

### 2. アクセスの悪さ

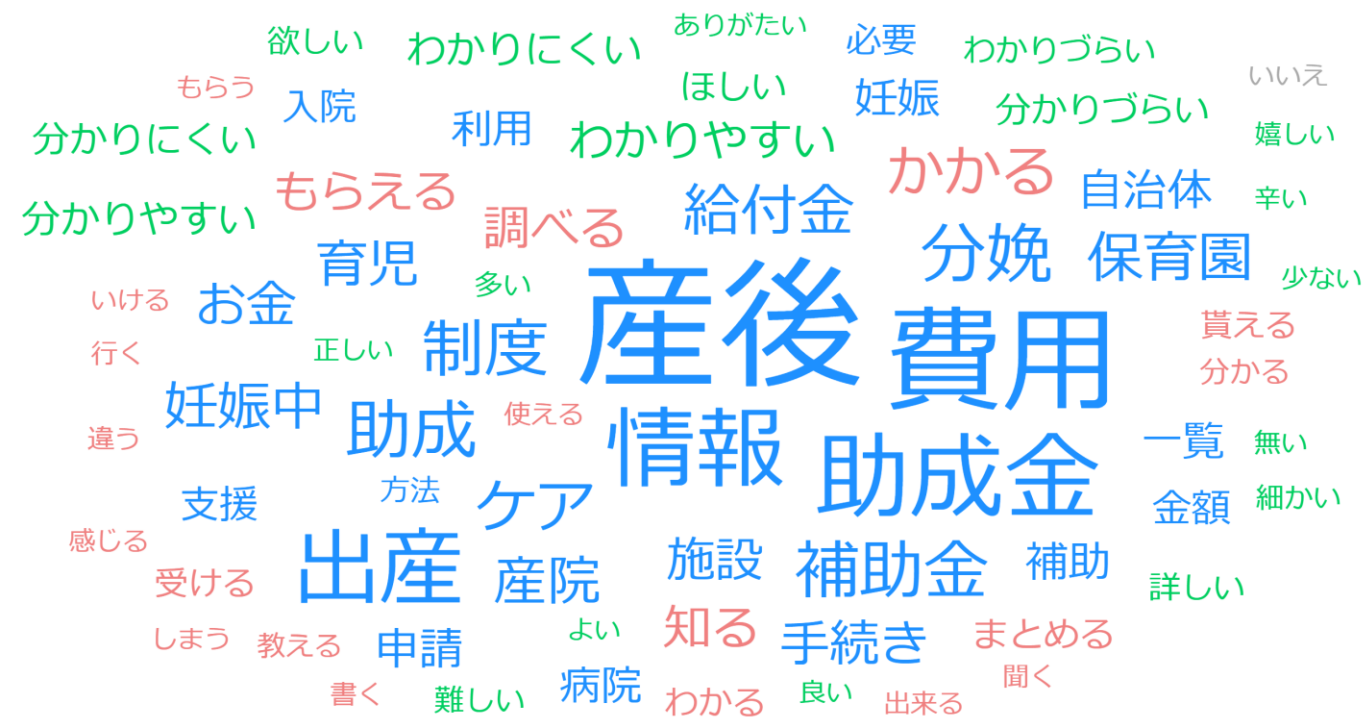
施設へのアクセスが悪いことが問題視されており、「近くに分娩施設がない」「公共交通機関が使いにくい」といった意見が多くありました。

### 3. 妊婦向けの交通手段

妊婦向けのタクシーや送迎サービスの充実を求める声があり、「妊婦対応タクシーを増やしてほしい」「送迎バスがあれば良い」との意見が寄せられています。

ah アカチャンホンポ  
妊娠・出産に関する顧客調査 2024/8/9~11(3日間) n = 7,500

Q32 妊娠中や産後のために知りたい情報・収集が難しい情報はどんなものですか？ (n = 3987)



1.費用に関する情報の不足

多くの回答者が「妊婦健診の自己負担額」や「出産にかかる費用の詳細」を知りたいと述べており、特に「妊婦健診で実費にかかる費用の総額」や「分娩費用の詳細」が不明瞭であることが指摘されています。

2. 助成金や補助金の情報の複雑さ

「受けられる助成金や補助金の一覧が欲しい」との声が多く、特に「どの助成や補助金を利用できるのかが分からない」という意見が目立ちます。情報が散在しているため、必要な手続きが煩雑であると感じている人が多いです。

3. 保育園に関する情報の不足

「保育園の利用申し込み」や「保育園の空き情報を簡単に知りたい」という要望があり、特に「保育園探しが難しい」との声が多く寄せられています。

4. 産後のケアや相談先の情報

産後の体調回復や相談先に関する情報が不足していると感じている回答者が多く、「産後ケアサービスの利用方法」や「相談できる場所の情報が欲しい」との意見が見受けられます。

5. 情報の一元化と整理の必要性

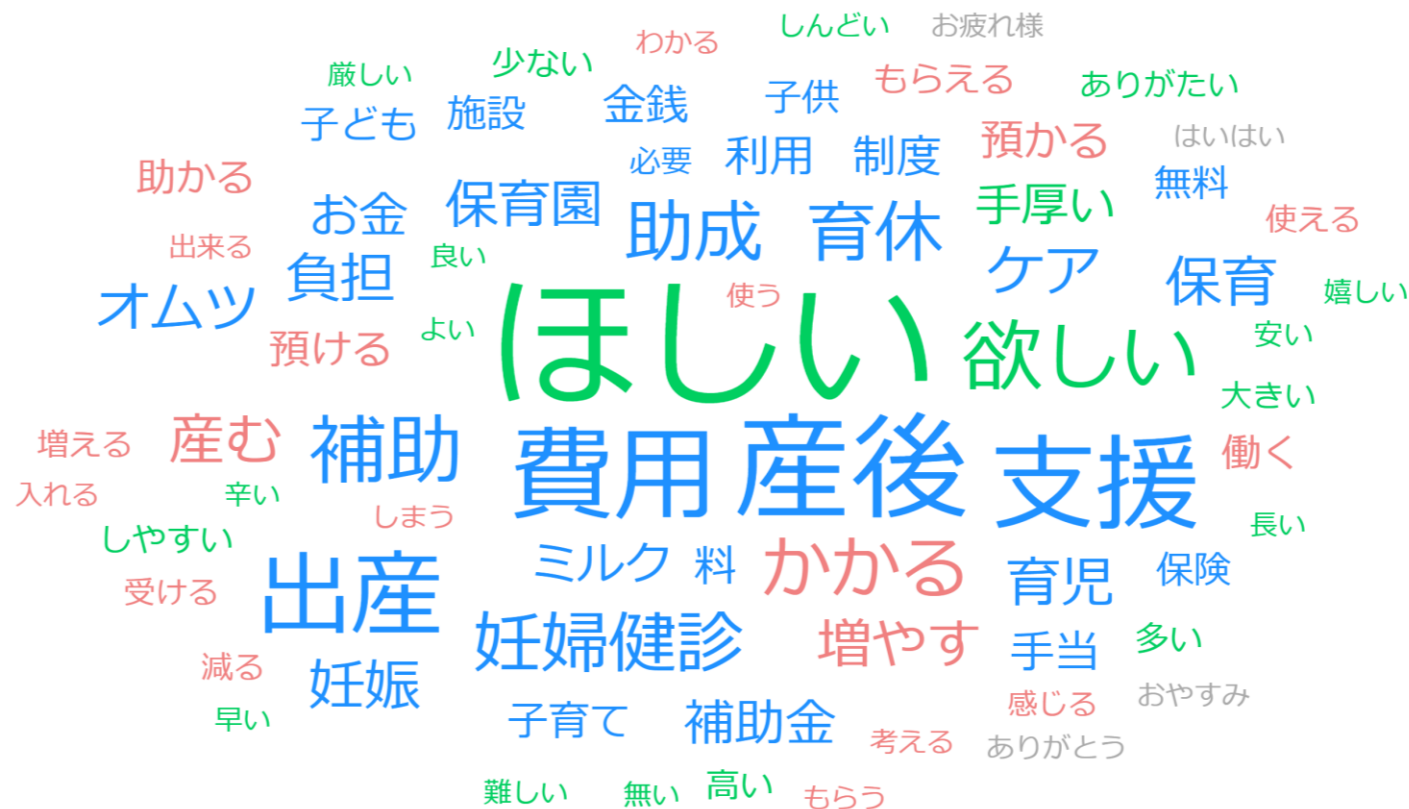
「情報が多すぎて何が知りたいのかわからなくなった」との意見があり、特に「助成金や補助金の情報をまとめた資料が欲しい」という要望が強いです。情報を一元化し、分かりやすく整理することが求められています。



アカチャンホンポ

妊娠・出産に関する顧客調査 2024/8/9~11(3日間) n = 7,500

Q33 妊娠・出産・産後において、国や自治体からどんな支援が欲しいですか？ (n=4928)



### 1. 経済的支援の必要性

多くの回答者が、妊娠・出産にかかる費用が高額であることを指摘し、特に「出産費用や妊婦健診の無償化」を求めています。「出産一時金が足りない」「妊婦健診の補助券はあるが、毎回手出しがあった」との意見が見られます。

### 2. 物品支援の要望

おむつやミルクなどの消耗品に対する直接的な支援を求める声が多く、「ミルクやおむつを無料で提供してほしい」「おむつ代が高いので補助をお願いしたい」といった具体的な要望があります。

### 3. 情報提供の改善

申請手続きや支援制度に関する情報が不十分であるとの指摘があり、「妊娠がわかった時点で必要な書類を一式送付してほしい」との意見がありました。また、「支援制度の紹介をしてほしい」との要望も多く見られました。

### 4. 育児と仕事の両立支援

育休手当の増額や、育児と仕事の両立を支援する制度の充実を求める声があり、「育休手当は50%は少なすぎる」との意見がありました。また、保育園の入所が難しいことに対する不満も多く、「保育園に入れるために復職時期を逆算しなければならない」との声がありました。

### 5. 社会的支援の充実

産後のケアや相談できる環境の整備を求める意見があり、「頼れる人が周りにいない人への支援を充実させてほしい」との要望がありました。また、子育て支援センターの充実や、育児に関する相談窓口の設置を求める声もありました。